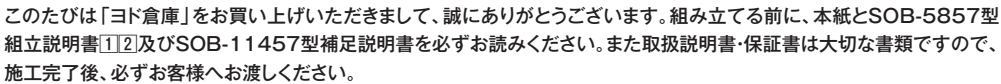


SOB-11457型
(L)・(M)・(H)・(FH)



●この説明書に書かれている注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や損害を未然に防止するためのものです。注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、各項にわたって記載されている注意事項についてご理解の上、相立にお役立てください。

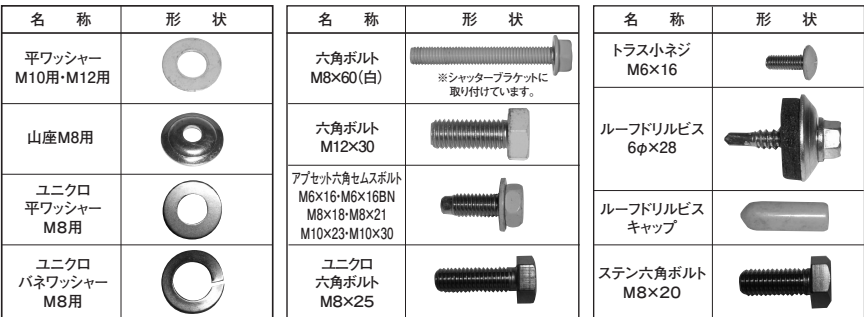
- 高い足場が必要な時は、踏み台、脚立等安定した足場を使用してください。
- 柱等の重量物は運搬、据付の際に複数人数で行ってください。
- 組立部材には、長尺で重い物もありますので、振り回したり落としたりしないよう注意してください。
- 組立後、各部のボルト・金具の忘れや緩みがなく確認してください。
- 工事完了後は、必ず切り粉を取り除いてください。
- 電気配線工事は、必ず有資格者が行ってください。
- 柱の傾きが8mmを超えるときジャンパーの開閉に支障をきたす場合がありますので
サゲリ等で寸法の確認を必ず行なってください。
- 柱間には広すぎると鍵がかからなくなるだけでなく、強風時にスラットがレールから外れる場合があります。
- ジャッターのパネ固定ピンを抜く時は、必ずジャッターシャフトを本体にボルトで固定し、
スラットを全て差し込んで降ろした状態で行ってください。

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

- シャッターなし及び目隠しなしでは設置しないでください。
- 大屋根からの雨水や雪が、直接30度倉庫の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
- 建物の屋上、崖のふち、風当たりの強い場所には設置しないでください。
- 積雪地域に設置した場合、使用状況によっては庫内に結露場合があります。
- 給湯器の前には設置しないでください。排気ガスにより塗装の変色等の原因になります。

基礎参考図 (地耐力 $50\text{kN}/\text{m}^2$ 以上、コンクリート設計基準強度 $18\text{N}/\text{mm}^2$ 基準風速 34 m/s 、地表面粗度区分Ⅲ)

⚠ 注意
強度上、ブロックでの布基礎は絶対におやめください。基礎の形状は壁、土間位置に応じて変更してください。また、強度確保のため、鉄骨入りとしてください。



※ベタ基礎の場合は、上記の+200が付かない梱包になります。 ※シャッター延長の場合は、上記の+200が+400(FHタイプは+300)になります。

■梱包明細表

梱包名	梱包番号	部 材 名	数量
SO3-0114		梁 取 付 金 具	8
		P L シ ー ル	2
		桁 金 具	A 4
		桁 金 具	B 3
		銅 緑 金 具	36
		ケラバ穴隠し金具N右	1
		ケラバ穴隠し金具N左	1
		桁補強取付金具 前	2
		桁補強取付金具 後	2
		ブレース取付金具	12
		端パネル受フレーム A	3
		端パネル受フレーム B-N	6
		鼻 隠 し 補 強 金 具	1
		端 桁 金 具	右 1
		端 桁 金 具	左 1
		シャ ッ タ ー 金 具	6
		屋根防水パッキン6t×5m	2
		コ ー キ ン グ 材	1
		補 修 液 # 2 7 2 5	1
		銘板 “YODOKO”	1
		桁 調 整 金 具	1
		六角ボルトM10×150	1
		平ワッシャーM10用	1
		アブセト六角セムスボルトM10×23	1
		フランジナットM10用	2
		梱 包 内 容 表	1
		組 立 説 明 書	1
		取 扱 説 明 書	1
		保 証 書	1
		梁 取 付 金 具	8
		P L シ ー ル	2
		桁 金 具	A 4
		桁 金 具	B 3
		銅 緑 金 具	42
		ケラバ穴隠し金具 N右	1
		ケラバ穴隠し金具 N左	1
		桁補強取付金具 前	2
		桁補強取付金具 後	2
		ブレース取付金具	12
		端パネル受フレーム A	3
		端パネル受フレーム B-N	6
		鼻 隠 し 補 強 金 具	1
		端 桁 金 具	右 1
		端 桁 金 具	左 1
		シャ ッ タ ー 金 具	6
		屋根防水パッキン6t×5m	2
		コ ー キ ン グ 材	1
		補 修 液 # 2 7 2 5	1
		銘板 “YODOKO”	1
		桁 調 整 金 具	1
		六角ボルトM10×150	1
		平ワッシャーM10用	1
		アブセト六角セムスボルトM10×23	1
		フランジナットM10用	2
		梱 包 内 容 表	1
		組 立 説 明 書	1
		取 扱 説 明 書	1
		保 証 書	1
SO3-0115		梁 取 付 金 具	8
		P L シ ー ル	2
		桁 金 具	A 4
		桁 金 具	B 3
		銅 緑 金 具	51
		ケラバ穴隠し金具 N右	1
		ケラバ穴隠し金具 N左	1
		桁補強取付金具 前	2
		桁補強取付金具 後	2
		ブレース取付金具	12
		端パネル受フレーム A	3
		端パネル受フレーム B-N	6
		鼻 隠 し 補 強 金 具	1
		端 桁 金 具	右 1
		端 桁 金 具	左 1
		シャ ッ タ ー 金 具	6
		屋根防水パッキン6t×5m	2
		コ ー キ ン グ 材	1
		補 修 液 # 2 7 2 5	1
		銘板 “YODOKO”	1
		桁 調 整 金 具	1
		六角ボルトM10×150	1
		平ワッシャーM10用	1
		アブセト六角セムスボルトM10×23	3
		フランジナットM10用	3
		梱 包 内 容 表	1
		組 立 説 明 書	1
		取 扱 説 明 書	1
		保 証 書	1
		梁 取 付 金 具	8
		P L シ ー ル	2
		桁 金 具	A 4
		桁 金 具	B 3
		銅 緑 金 具	51
		ケラバ穴隠し金具 N右	1
		ケラバ穴隠し金具 N左	1
		桁補強取付金具 前	2
		桁補強取付金具 後	2
		ブレース取付金具	12
		端パネル受フレーム A	3
		端パネル受フレーム B-N	6
		鼻 隠 し 補 強 金 具	1
		端 桁 金 具	右 1
		端 桁 金 具	左 1
		シャ ッ タ ー 金 具	6
		屋根防水パッキン6t×5m	2
		コ ー キ ン グ 材	1
		補 修 液 # 2 7 2 5	1
		銘板 “YODOKO”	1
		桁 調 整 金 具	1
		六角ボルトM10×150	1
		平ワッシャーM10用	1
		アブセト六角セムスボルトM10×23	3
		フランジナットM10用	3
		梱 包 内 容 表	1
		組 立 説 明 書	1
		取 扱 説 明 書	1
		保 証 書	1

梱包名	梱包番号	部 材 名	数量
SO3-0161		桁 金 具	B 2
		銅 緑 金 具	8
		桁補強取付金具 前	2
		桁補強取付金具 後	2
		梁接続金具 前右	1
		梁接続金具 後右	1
		梁接続金具 後左	1
		桁 受 金 具	右 1
		桁 受 金 具	左 1
		ブレース取付金具	8
		端パネル受フレーム A	6
		シャ ッ タ ー 金 具	6
		屋根防水パッキン6t×5m	2
		コ ー キ ン グ 材	1
		補 修 液 # 2 7 2 5	1
		六角ボルトM10×150	1
		平ワッシャーM10用	1
		アブセト六角セムスボルトM10×23	1
		六角フランジナットM10用	2
		梱 包 組 合 せ 表、 梱 包 内 容 表	1
		補 足 説 明 書 (SOB-11457)	1
		桁 金 具	B 2
		銅 緑 金 具	10
		桁補強取付金具 前	2
		桁補強取付金具 後	2
		梁接続金具 前右	1
		梁接続金具 前左	1
		梁接続金具 後右	1
		梁接続金具 後左	1
		桁 受 金 具	右 1
		桁 受 金 具	左 1
		ブレース取付金具	8
		端パネル受フレーム A	6
		シャ ッ タ ー 金 具	6
		屋根防水パッキン6t×5m	2
		コ ー キ ン グ 材	1
		補 修 液 # 2 7 2 5	1
		桁 調 整 金 具	1
		六角ボルトM10×150	1
		平ワッシャーM10用	1
		アブセト六角セムスボルトM10×23	3
		六角フランジナットM10用	3
		梱 包 組 合 せ 表、 梱 包 内 容 表	1
		補 足 説 明 書 (SOB-11457)	1
		ブレース取付金具	4
		六角ボルトM10×120	16
		六角フランジナットM10用	16
		平ワッシャーM10用	16
		アブセト六角セムスボルトM6×11	16
		六角フランジナットM6用	16
		アブセト六角セムスボルトM10×30	8
		六角フランジナットM10用	8
		六角フランジナットM12用	8
		六角ボルトM12×30	8
		平ワッシャーM12用	8
SO3-0162		桁 金 具	B 2
		銅 緑 金 具	10
		桁補強取付金具 前	2
		桁補強取付金具 後	2
		梁接続金具 前右	1
		梁接続金具 前左	1
		梁接続金具 後右	1
		梁接続金具 後左	1
		桁 受 金 具	右 1
		桁 受 金 具	左 1
		ブレース取付金具	8
		端パネル受フレーム A	6
		シャ ッ タ ー 金 具	6
		屋根防水パッキン6t×5m	2
		コ ー キ ン グ 材	1
		補 修 液 # 2 7 2 5	1
		六角ボルトM10×120	16
		六角フランジナットM10用	16
		平ワッシャーM10用	16
		アブセト六角セムスボルトM6×11	16
		六角フランジナットM6用	16
		アブセト六角セムスボルトM10×30	8
		六角フランジナットM10用	8
		六角フランジナットM12用	8
		六角ボルトM12×30	8
		平ワッシャーM12用	8
		アンカープレート S	1
		アンカープレート SB	2
		アンカープレート SB	1
		六角ボルトM10×100	105
		六角袋ナットM10用	105
		平ワッシャーM10用	210
		六角ボルトM10×70	17
		六角袋ナットM10用	17
		平ワッシャーM10用	34
		六角フランジボルトM 8×100	4
		六角フランジナットM8用	4
		アブセト六角セムスボルトM10×23	15
		六角フランジナットM8用	37
		アブセト六角セムスボルトM10×30	37
		六角フランジナットM10用	37
		アブセト六角セムスボルトM8×21	168
		六角フランジナットM8用	80
		トラス小ネジM6×16	139
		六角フランジナットM6用	139
		ウールパッキンM8用	98
		山 座 M 8 用	98
		ルーフドリルビス4φ×13	357
		ウールパッキンM8用	98
		山 座 M 8 用	98
		六角ナット M 8 用	98
		ルーフドリルビス6φ×28	46
		ルーフドリルビスキャップ	46
		アブセト六角セムスボルトM6×16	11
		六角フランジナットM6用	2
		六角ボルトM12×30	15
		平ワッシャーM12用	15
SO3-0261		桁 金 具	B 2
		銅 緑 金 具	10
		桁補強取付金具 前	2
		桁補強取付金具 後	2
		梁接続金具 前右	1
		梁接続金具 前左	1
		梁接続金具 後右	1
		梁接続金具 後左	1
		桁 受 金 具	右 1
		桁 受 金 具	左 1
		ブレース取付金具	8
		端パネル受フレーム A	6
		シャ ッ タ ー 金 具	6
		屋根防水パッキン6t×5m	2
		コ ー キ ン グ 材	1
		補 修 液 # 2 7 2 5	1
		六角ボルトM10×120	16
		六角フランジナットM10用	16
		平ワッシャーM10用	16
		アブセト六角セムスボルトM6×11	16
		六角フランジナットM6用	16
		アブセト六角セムスボルトM10×30	8
		六角フランジナットM10用	8
		六角フランジナットM12用	8
		六角ボルトM12×30	8
		平ワッシャーM12用	8
		アンカープレート S	1
		アンカープレート SB	2
		アンカープレート SB	1
		六角ボルトM10×100	38
		六角袋ナットM10用	38
		平ワッシャーM10用	76
		六角ボルトM10×105	8
		六角袋ナットM10用	8
		平ワッシャーM10用	17
		六角フランジボルトM 8×100	2
		六角フランジナットM8用	2
		アブセト六角セムスボルトM10×23	6
		六角フランジナットM8用	4
		アブセト六角セムスボルトM10×30	44
		六角フランジナットM10用	44
		アブセト六角セムスボルトM8×21	106
		六角フランジナットM8用	75
		トラス小ネジM6×16	139
		六角フランジナットM6用	139
		セルフドリルビス4φ×13	109
		ウールパッキンM8用	85
		山 座 M 8 用	85
		六角ナット M 8 用	85
		ルーフドリルビス6φ×28	38
		ルーフドリルビスキャップ	38
		アブセト六角セムスボルトM6×16	14
		六角ボルトM12×30	6
		平ワッシャーM12用	6

梱包名	梱包番号	部 材 名	数量
ボルトセツト	SO3-0262	アンカープレート S	6
		アンカープレート SB	1
		六角ボルトM10×100	105
		六角袋ナットM10用	105
		平ワッシャーM10用	210
		六角ボルトM10×70	17
		六角袋ナットM10用	17
		平ワッシャーM10用	34
		六角フランジボルトM 8×100	4
		六角フランジナットM8用	4
		アブセト六角セムスボルトM10×23	15
		アブセト六角セムスボルトM10×30	37
		六角フランジナットM10用	37
		アブセト六角セムスボルトM8×21	196
		六角フランジナットM8用	93
		トラス小ネジM6×16	139
		六角フランジナットM6用	139
		セルフドリルビス4φ×13	391
		ウールパッキンM8用	98
		山 座 M 8 用	98
		六角 ナ ッ ト M 8 用	98
		ルーフトリルビス6φ×28	46
		ルーフトリルビスキャップ	46
		アブセト六角セムスボルトM6×16	11
	六角フランジナットM6用	2	
	六角ボルトM12×30	15	
	平ワッシャーM12用	15	
	SO3-0263	アンカープレート S	6
		アンカープレート SB	1
		六角ボルトM10×100	113
		六角袋ナットM10用	113
		平ワッシャーM10用	226
		六角ボルトM10×70	17
		六角袋ナットM10用	17
		平ワッシャーM10用	34
		六角フランジボルトM 8×100	4
		六角フランジナットM8用	4
		アブセト六角セムスボルトM10×23	15
		アブセト六角セムスボルトM10×30	13
		六角フランジナットM10用	13
		アブセト六角セムスボルトM8×21	245
		六角フランジナットM8用	121
		トラス小ネジM6×16	139
		六角フランジナットM6用	139
		セルフドリルビス4φ×13	438
		ウールパッキンM8用	98
		山 座 M 8 用	98
		六角 ナ ッ ト M 8 用	98
ルーフトリルビス6φ×28		46	
ルーフトリルビスキャップ		46	
アブセト六角セムスボルトM6×16		11	
六角フランジナットM6用	2		
六角ボルトM12×30	40		
平ワッシャーM12用	40		
六角フランジナットM12用	25		
SO3-0267	アンカープレート S	1	
	アンカープレート SB	2	
	六角ボルトM10×100	38	
	六角袋ナットM10用	38	
	平ワッシャーM10用	76	
	六角ボルトM10×105	8	
	六角袋ナットM10用	8	
	平ワッシャーM10用	17	
	六角フランジボルトM 8×100	2	
	六角フランジナットM8用	2	
	アブセト六角セムスボルトM10×23	6	
	アブセト六角セムスボルトM10×30	44	
	六角フランジナットM10用	44	
	アブセト六角セムスボルトM8×21	106	
	六角フランジナットM8用	75	
	トラス小ネジM6×16	139	
	六角フランジナットM6用	139	
	セルフドリルビス4φ×13	109	
	ウールパッキンM8用	85	
	山 座 M 8 用	85	
	六角 ナ ッ ト M 8 用	85	
	ルーフトリルビス6φ×28	38	
	ルーフトリルビスキャップ	38	
	アブセト六角セムスボルトM6×16	14	
六角ボルトM12×30	6		
平ワッシャーM12用	6		

ヨド倉庫

組立説明書

SOB-5857型 (L)・(M)・(H)・(FH)



※本説明書はSOB-5857Mを基に説明しております。

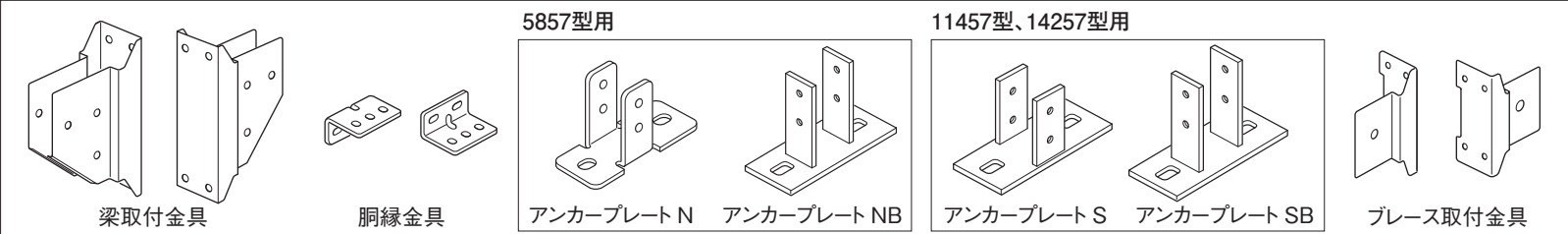
※組立説明書Ⅰ・Ⅱの順で組立てください。

※SOB-11457型・14257型の場合は、本説明書と補足説明書を参照して組み立ててください。

※下屋付きの場合は本説明書と「ヨド倉庫下屋」の組立説明書を参照して組み立ててください。

1 前工程（1）

〈使用金具一覧〉



①梁取付金具を柱の上部に取付けます。
(六角ボルトM10×100、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)
※Hタイプの場合は下図と取付位置が異なりますので注意してください。
(柱の上端より806mm下の位置になります)

②胴縁金具を柱のタップに取付けます。
(アプセット六角セムスボルトM8×21)

※11457型、14257型の場合は図aのように取付け、4段目からは図bのように取付けます。

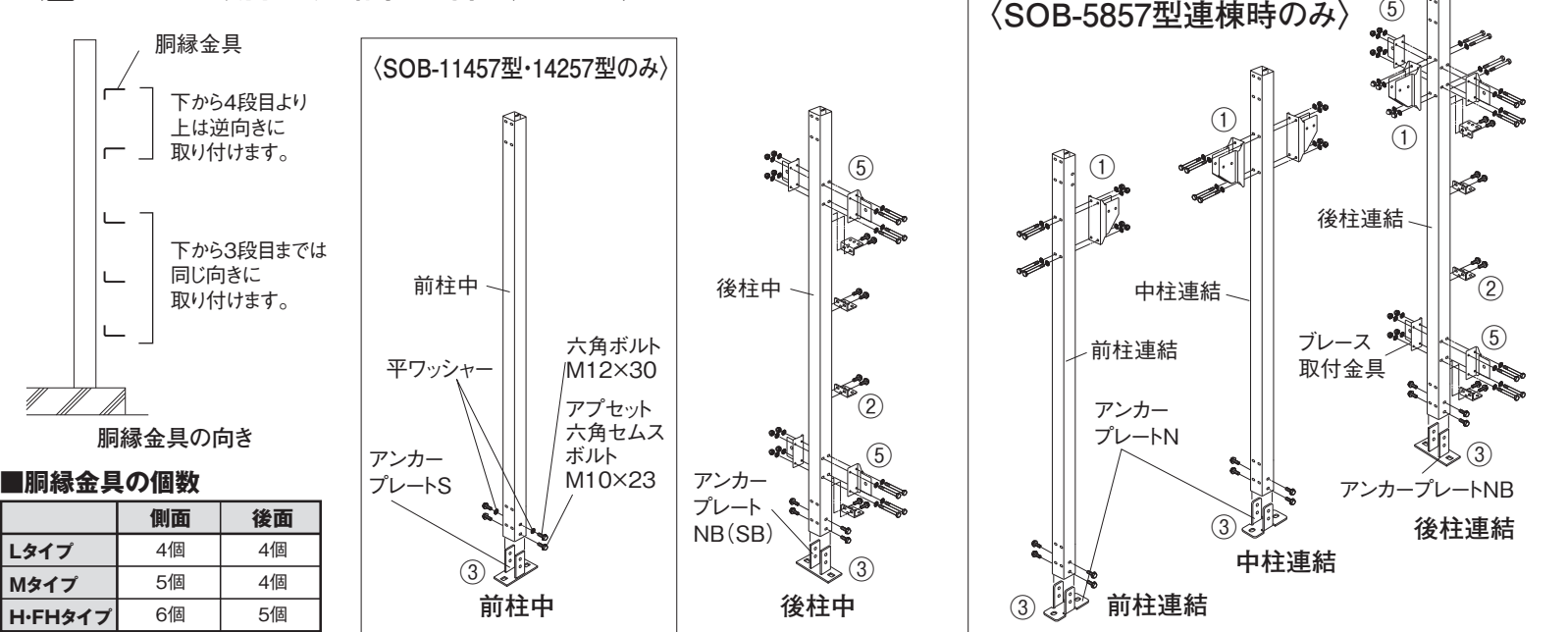
③アンカープレートNBを後柱中及び後柱連結に取付け、それ以外の柱にはアンカープレートNを取付けます。
(アプセット六角セムスボルトM10×23)

※11457型、14257型の場合はアンカープレートS、SBを使用します。
(上の2つのボルトが六角ボルトM12×30、平ワッシャーM12用になります。)

④プレース取付金具を図のように前柱右(左)及び中柱右(左)の下部に取付けます。
(六角ボルトM10×100、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)

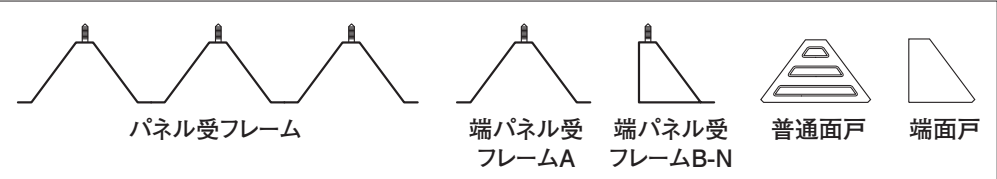
⑤同様に後柱の上下にもプレース取付金具を取付けます。
(六角ボルトM10×100、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)

※プレースの付かない所にはプレース取付金具は不要です
(Bプレースの項目にある配置を確認ください。)



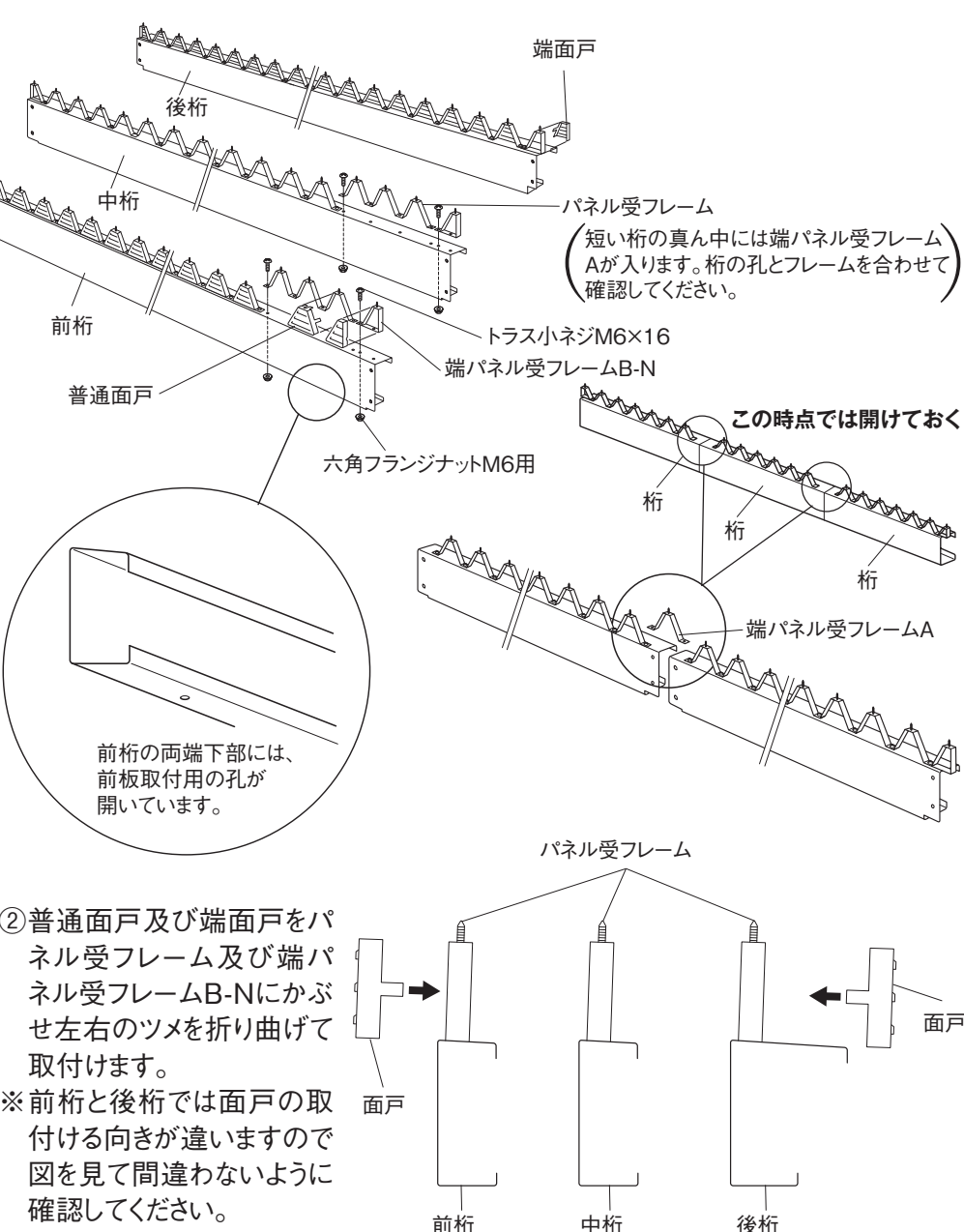
2 前工程（2）

〈使用金具一覧〉



①パネル受フレーム及び端パネル受フレームを桁に取付けます。
(トラス小ネジM6×16、六角フランジナットM6用)

※桁のつなぎ目部分は桁を柱に取付けた後、端パネル受フレームA及び普通面戸を取付けますのでこの時点では取付けません。

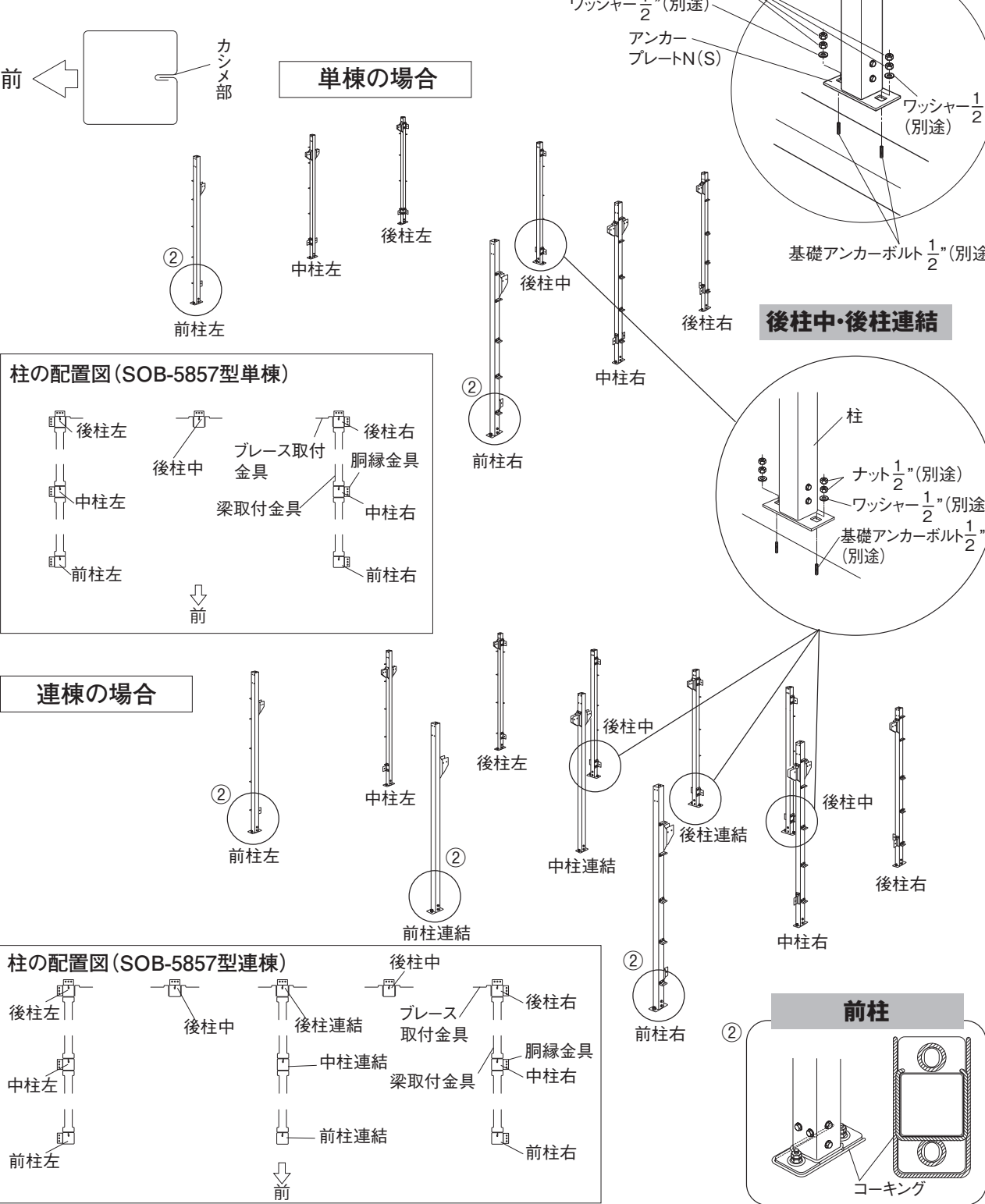


SOB-5857型 1-1

3 柱

SOB-11457型・SOB-14257型の場合は、補足説明書を参照ください。

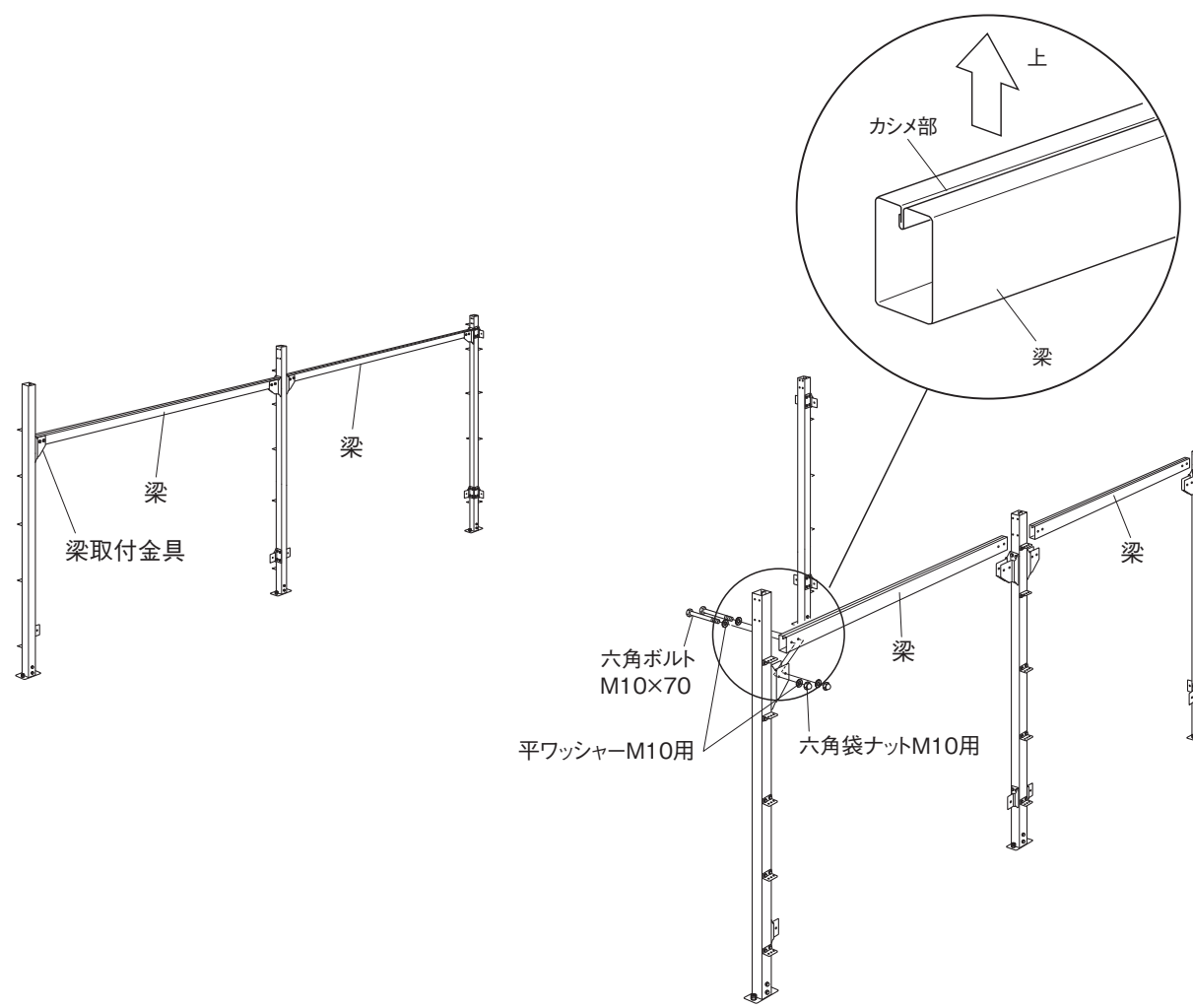
①柱をアンカーボルトに固定します。(ワッシャー $\frac{1}{2}$ 、ダブルナット $\frac{1}{2}$)
柱の向きはカシメ部が後にくるようにします。
②前柱の下部には下図のようにコーキングしてください。



4 梁

①各柱に取付けた梁取付金具の上からカシメ部が上にくるように梁を差込み、庫内側からボルト止めします。
(六角ボルトM10×70、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)
※梁は全て共通で梁取付金具がある両端と連結部に入ります。
※11457型、14257型は両端のみに入ります。

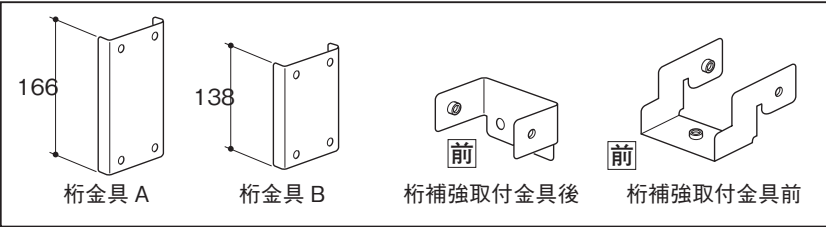
下屋付きの場合、梁を止める前に前柱に下屋用コーナーカバーと束金具を取付けてください。



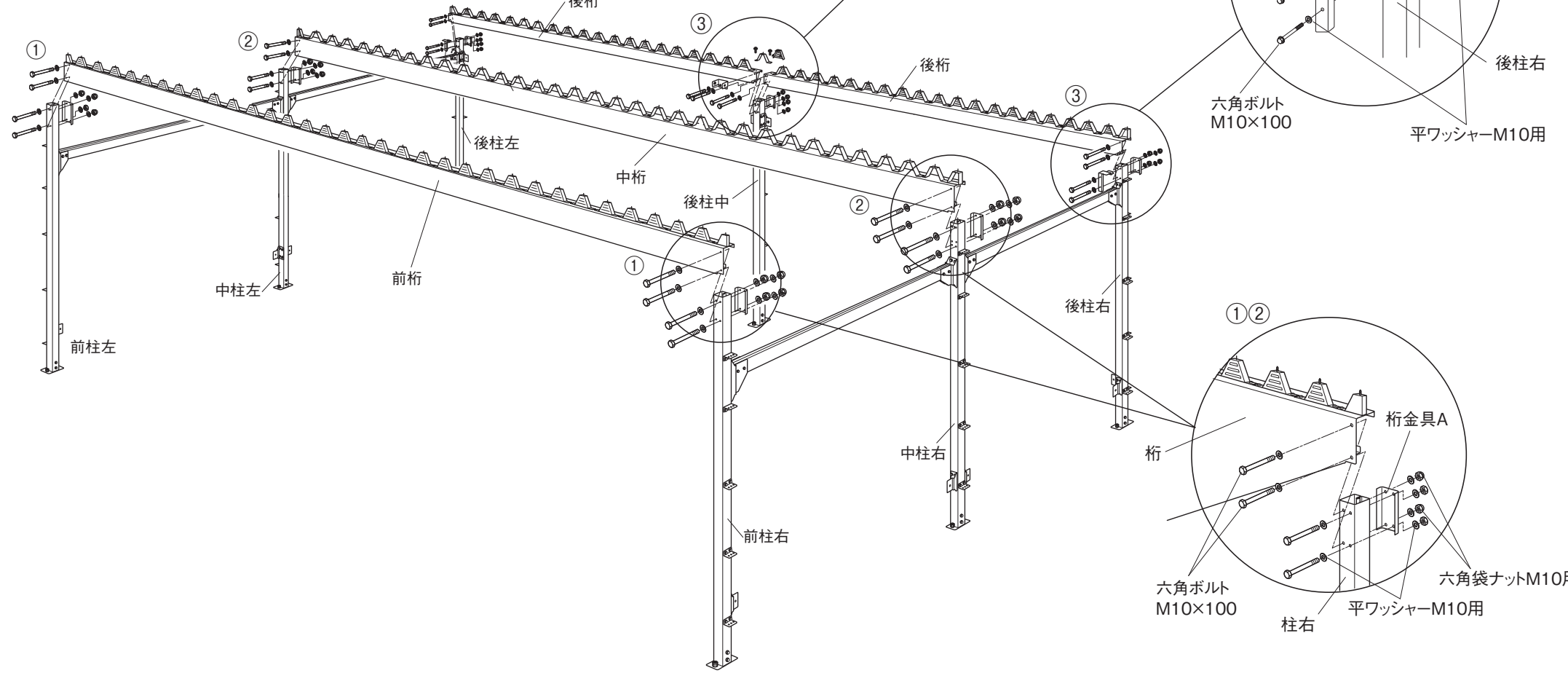
5 1 桁

SOB-11457型・SOB-14257型の場合は、補足説明書を参照ください。

〈使用金具一覧〉

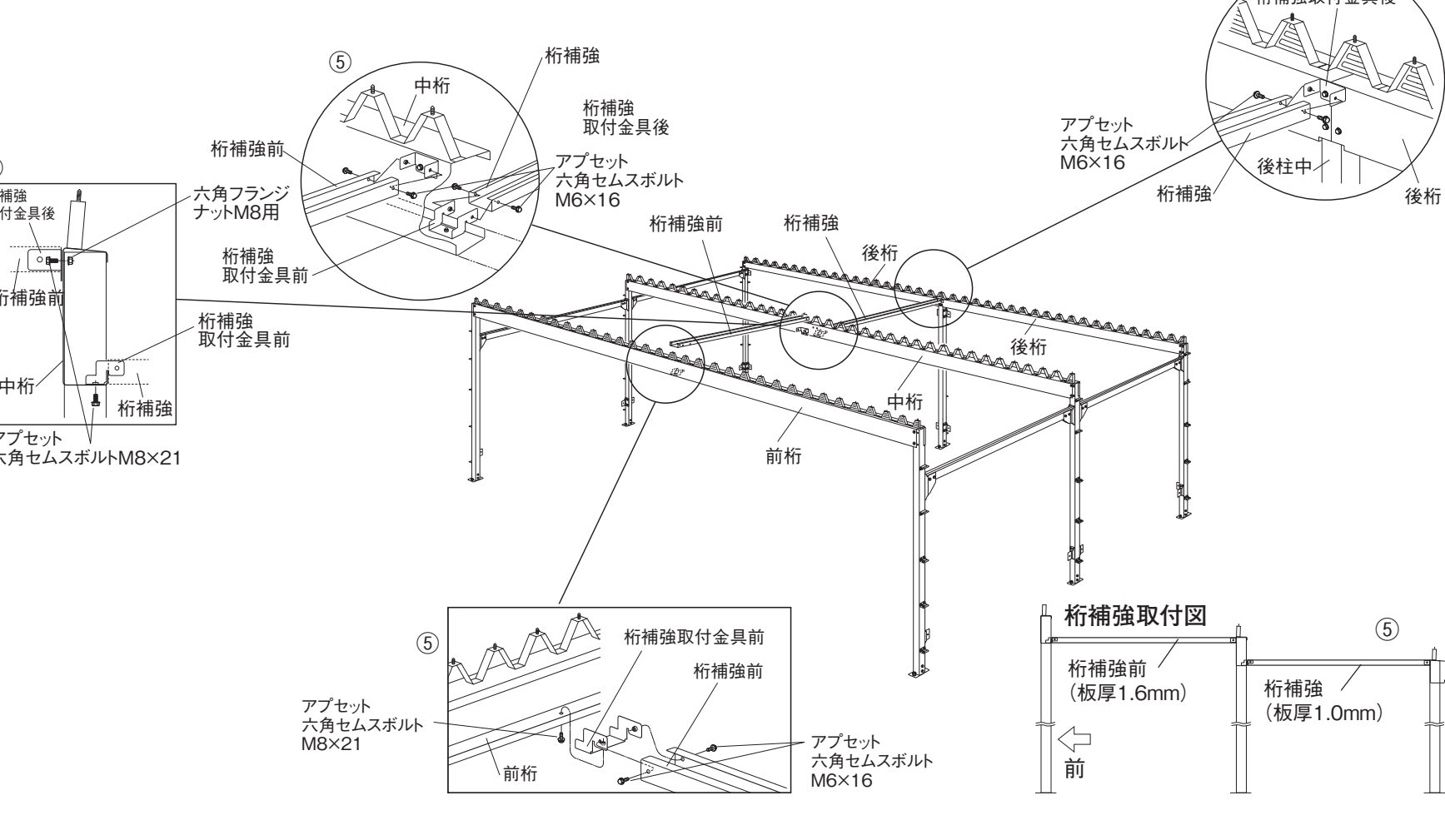


①前桁を前柱に仮預けし、桁金具Aと一緒にボルト止めします。
(M10×100六角ボルト、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)
②中桁を中柱に仮預けし、桁金具Aと一緒にボルト止めします。
(M10×100六角ボルト、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)
※前桁・中桁共連棟の場合は、桁のつなぎ目部分に端パネル受フレームAと普通面戸を取付けます。
(トラス小ネジM6×16、六角フランジナットM6用)
③後桁を後柱に仮預けし、桁金具Bと一緒にボルト止めします。
(M10×100六角ボルト、六角袋ナットM10用平ワッシャーM10用)
後柱の左右については端桁金具も取付けます。
桁のつなぎ目部分は桁補強取付金具後も同時に取付け、端パネル受フレームAと普通面戸も取付けます。
(トラス小ネジM6×16、六角フランジナットM6用)



Hタイプの場合

①桁仮預け金具を前柱に取付けます。
(アプセット六角セムスボルトM8×21)
②前桁下を桁仮預け金具に仮預けし、取付けます。
(六角ボルトM10×100、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)
③前板上を取付けます。
(アプセット六角セムスボルトM8×21、六角フランジナットM8用)
前板上
④桁補強取付金具前・後を中桁に図のようにボルト止めします。
(アプセット六角セムスボルトM8×21、六角フランジナットM8用)
⑤桁補強取付金具前を前桁に取付け、下図の様に桁補強前(桁補強)で前桁(中桁)と中桁(後桁)につなぎます。
(アプセット六角セムスボルトM16×16)



ヨド倉庫

組立説明書 2

SOB-5857型 (L)・(M)・(H)・(FH)



※本説明書はSOB-5857Mを基に説明しております。

※**組立説明書Ⅱ・Ⅲの順で組立てください。**

※SOB-11457型・14257型の場合は、本説明書と補足説明書を参照して組み立ててください。

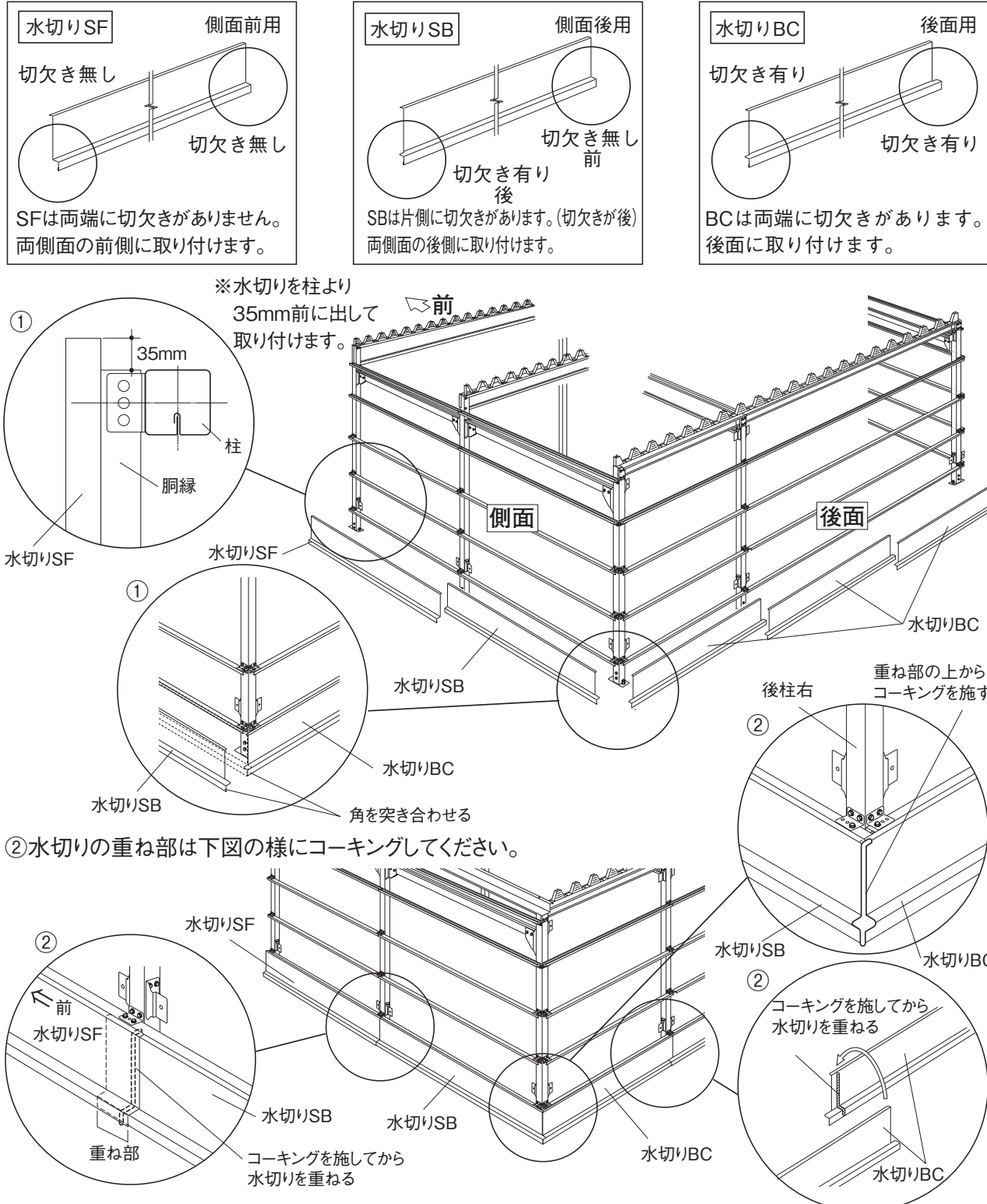
※下屋付きの場合は本説明書と「ヨド倉庫下屋」の組立説明書を参照して組み立ててください。

10 水切り及び壁

注意 下屋付きの場合、水切りは柱のツラに合わせます。

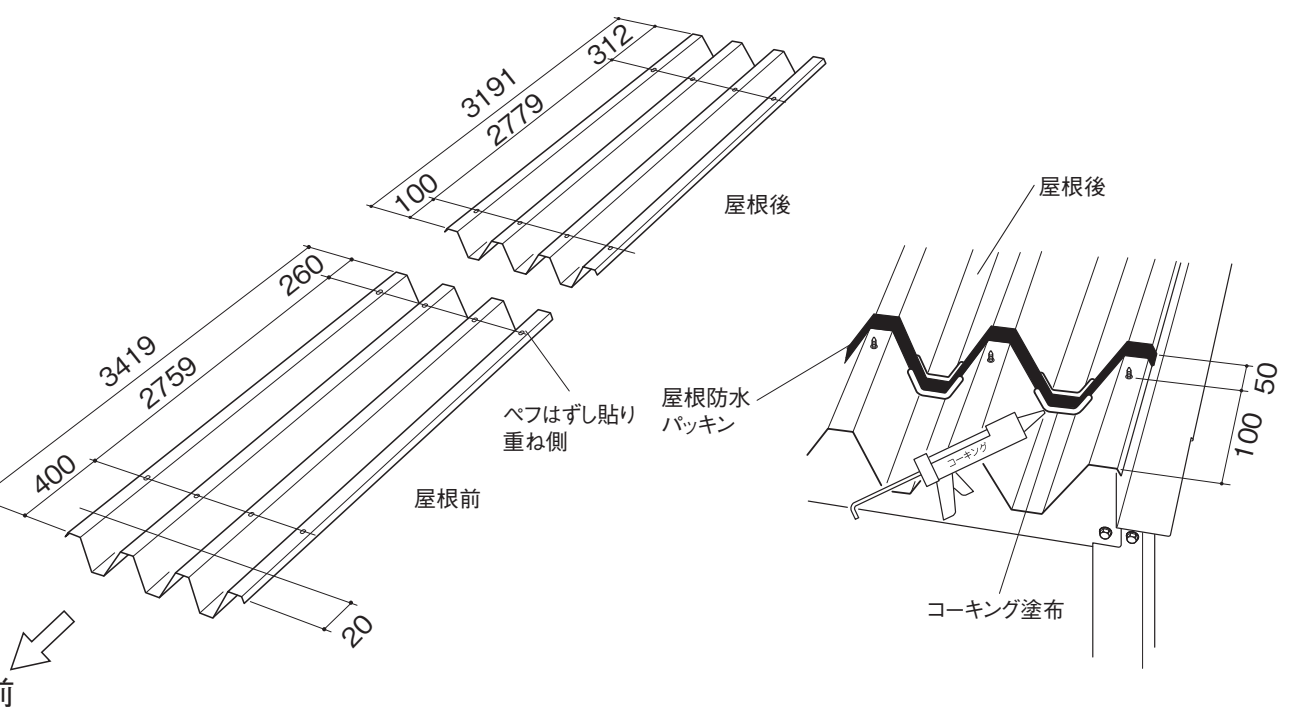
①水切りを一番下の胴縁に仮預けします。水切りBCを後面に配置し、側面後側の水切りSBと角を突き合わせます。水切りSFを側面前側に配置します。

※**水切りSFは胴縁より約35mm程度前に出してください。**



9 屋根及びケラバ接続金具

- ①屋根後をパネル受フレームの剣先ボルトに通してのせます。
- ②屋根後をのせ終わったら、図のように屋根防水パッキンを取り付け谷部をコーキングします。

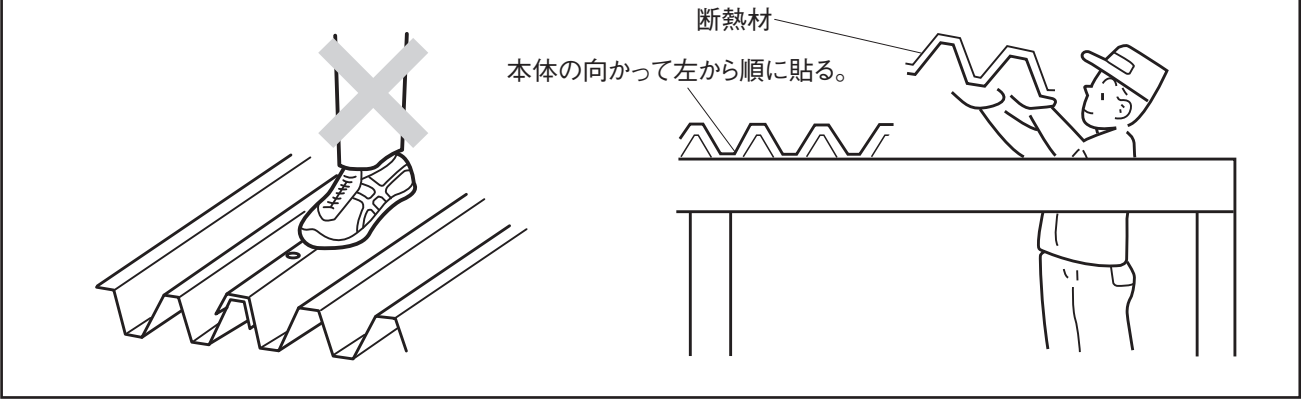


▶屋根は前と後の2分割になっていますので、屋根の重ね部には、防水パッキン、コーキングを**必ず**施してください。

△ 注意

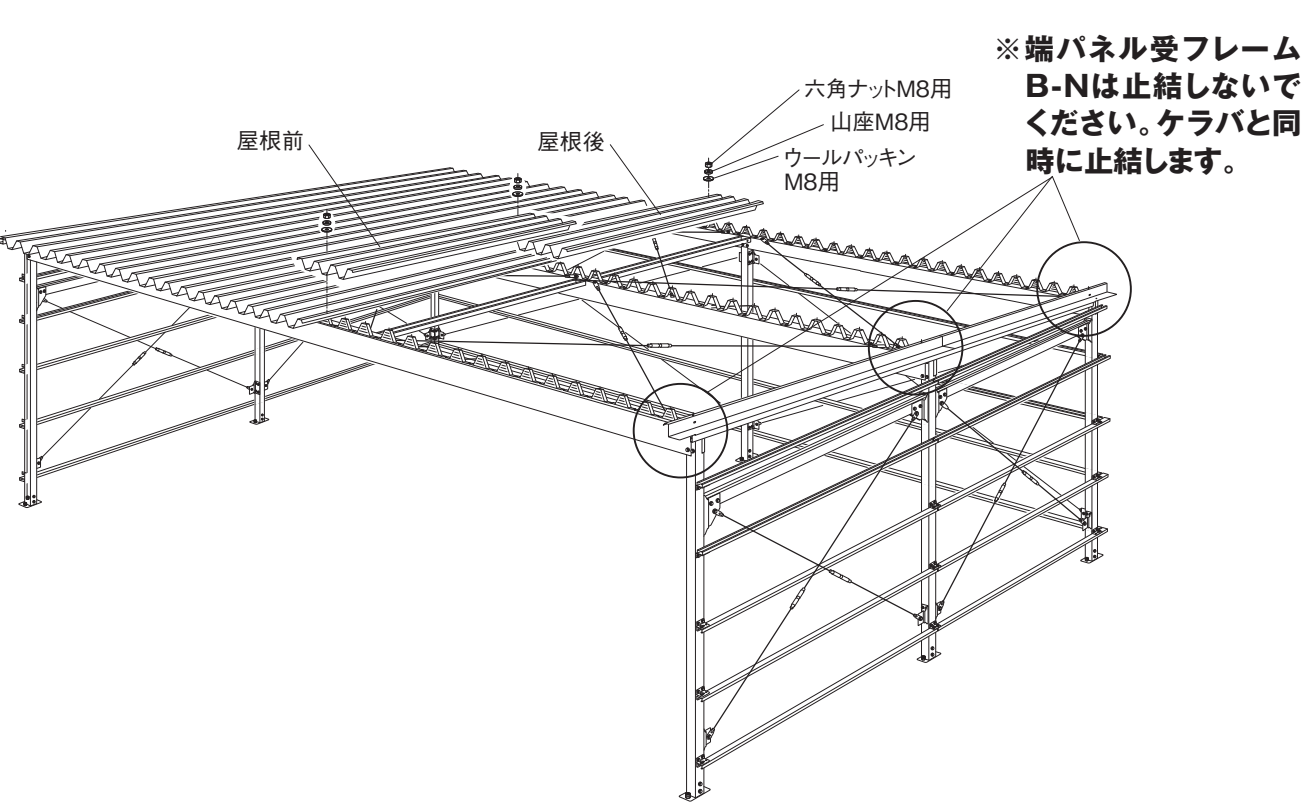
- 屋根に上る場合は、転倒、転落等に十分注意してください。
- 屋根の重ね部を締結するまで、重ね部には絶対に乗らないでください。
- 屋根の裏面に柔らかな断熱材が貼ってありますので、キズつけないように取り扱いには十分ご注意ください。

断熱材の面を上にして貼る位置を決めてから、ひっくり返して取り付けてください。



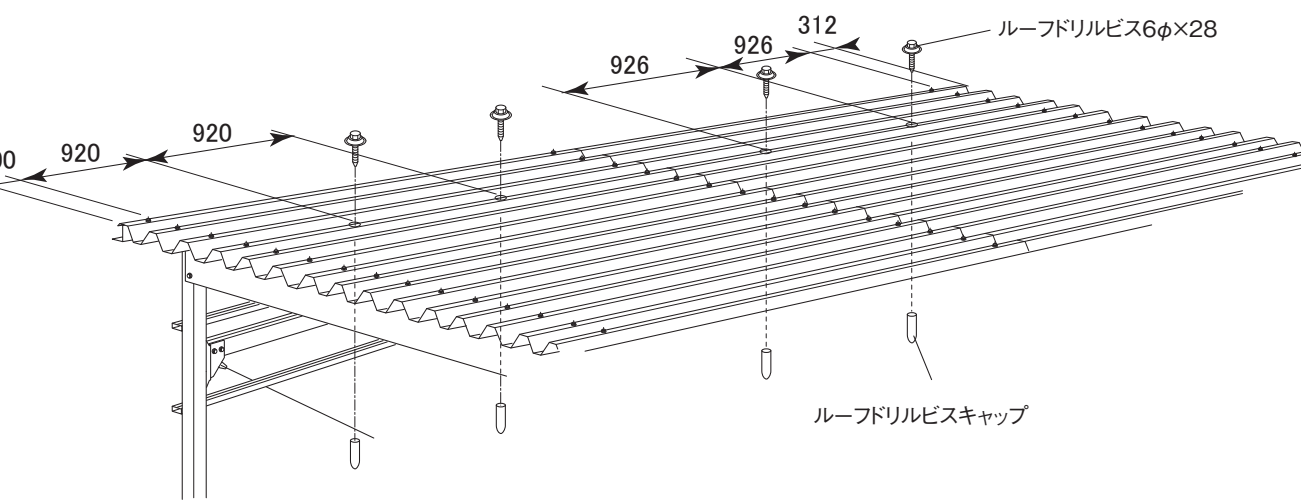
③屋根前も同じようにパネル受フレームの剣先ボルトにのせたら、両端部を残し止結します。(ウールパッキンM8用、山座M8用、六角ナットM8用)

注意 屋根をのせたら仮締めし、ブレース等で調整し、倒れ、通り、対角等を正確に出してください。
(調整方法は⑧ブレースを参照) 調整後、胴縁と屋根を本締めします。



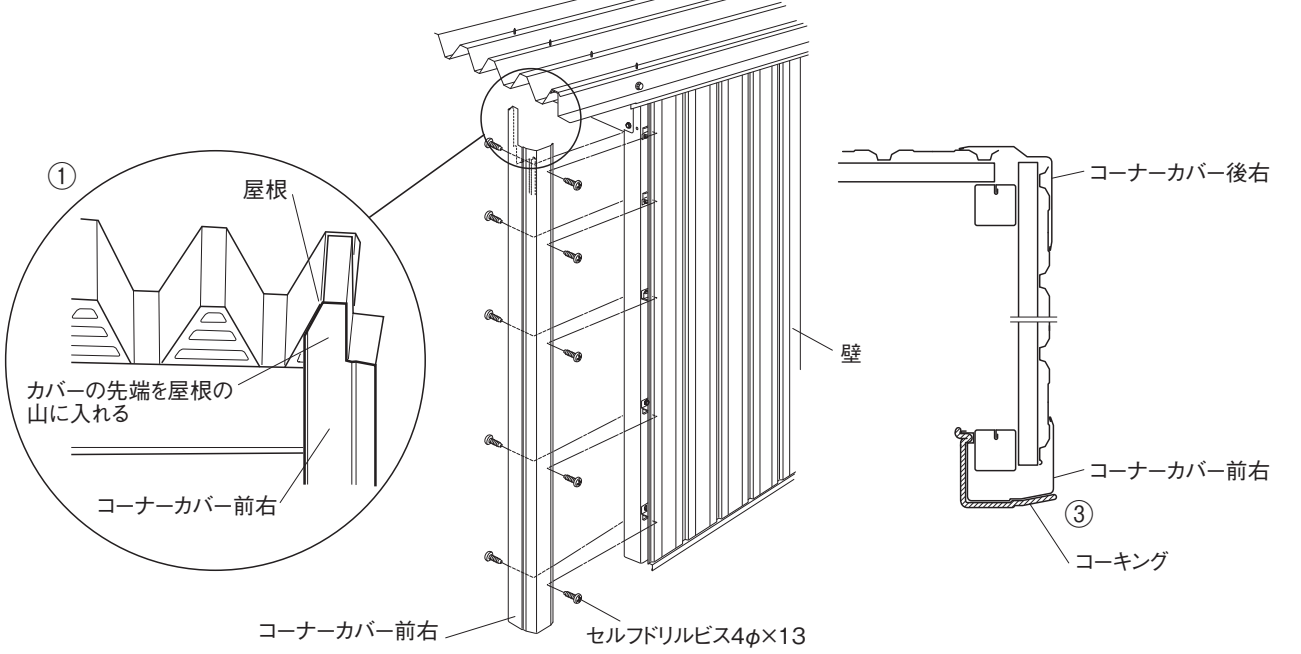
④屋根を本締めで固定した後、屋根重ね合わせ中央部をフレーム間で2ヶ所止結します。止結後、室内側よりキャップをかぶせます。(ルーフトドリルビス6φ×28、ルーフトドリルビスキャップ)

※**ルーフトドリルビスは締め過ぎると空回りしますので注意してください。**

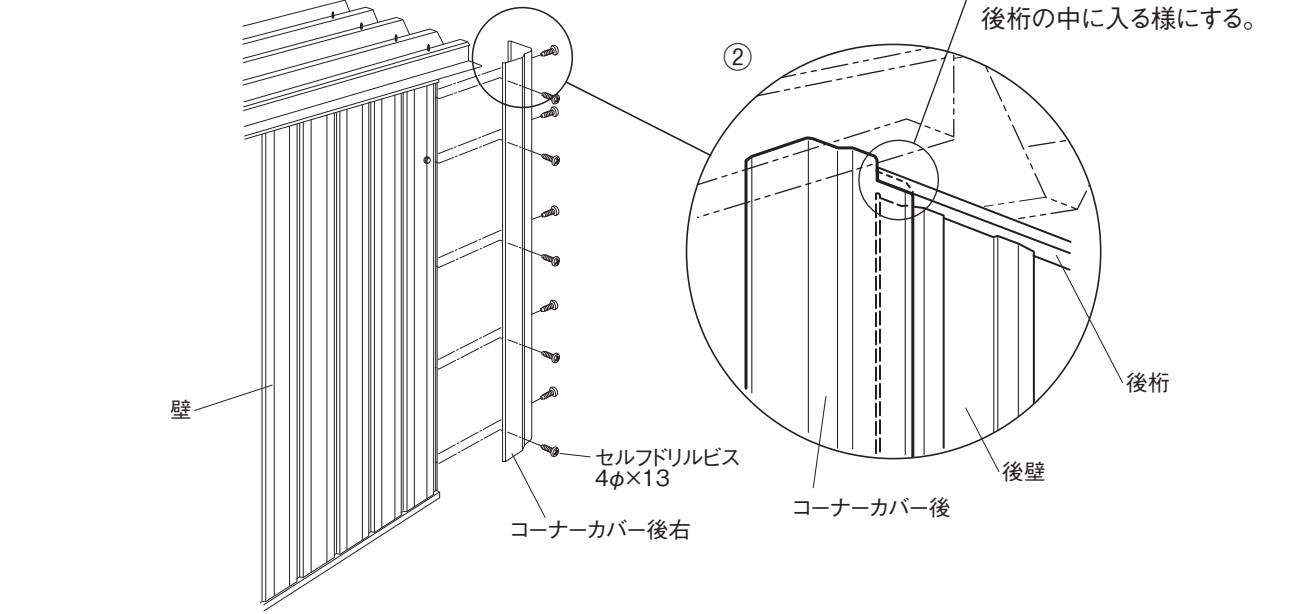


11 コーナーカバー

①コーナーカバー-前右及び前左を図の様に取付けます。目印孔があいいますので、そこにビスを打って胴縁に固定します。(セルフドリルビス4φ×13)



②コーナーカバー-後右及び後左を図の様に取付けます。目印孔があいいますので、そこにビスを打って固定します。(セルフドリルビス4φ×13)
※コーナーカバー-後は取り付けの向きに注意してください。
(切り欠きのある方が上で、切り欠きは後桁の方にぎます。)



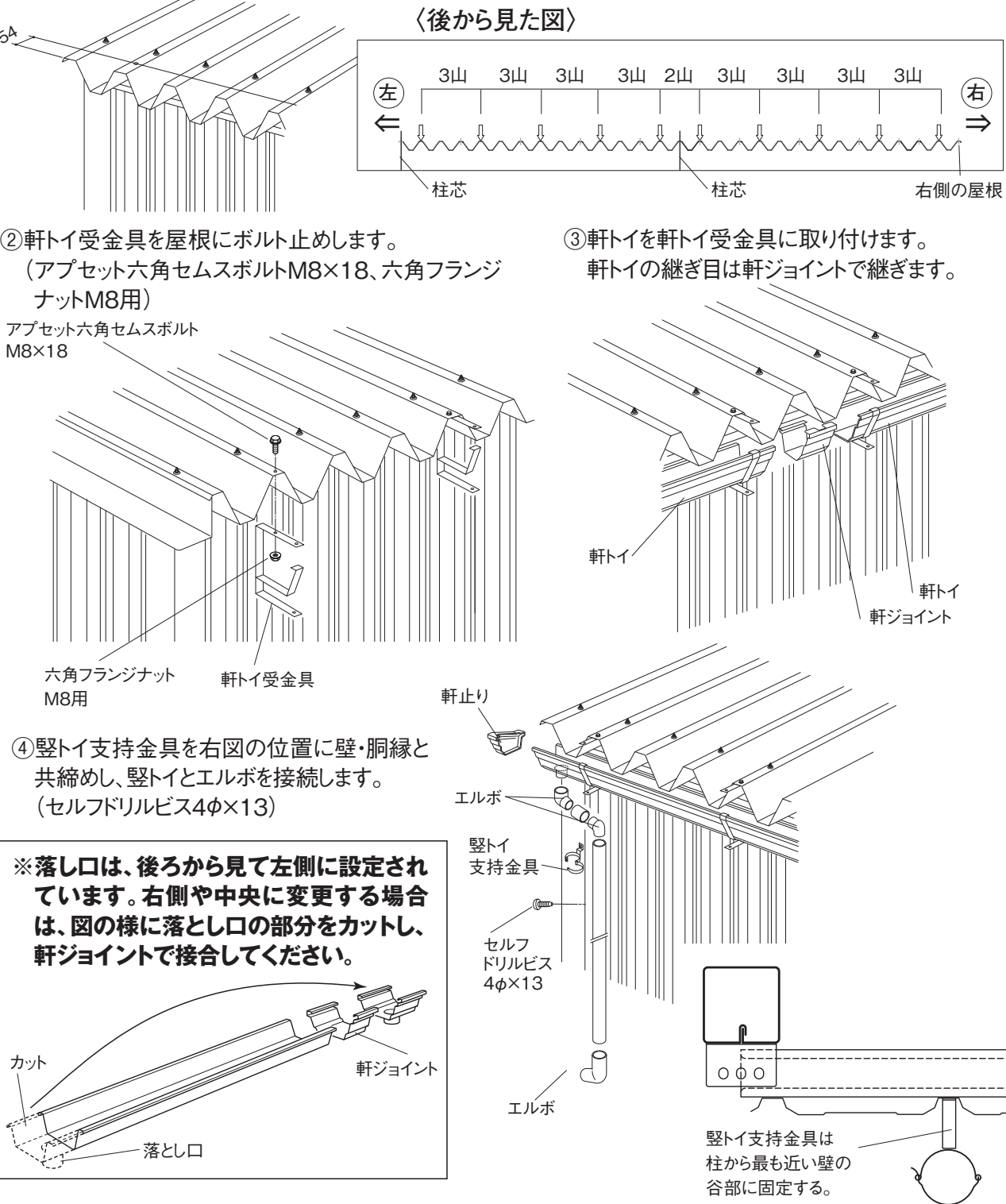
③上図のようにコーキングを行って下さい。

12 トイ

注意 各部材の接続部は水が漏れない様付属のボンドで接着してください。

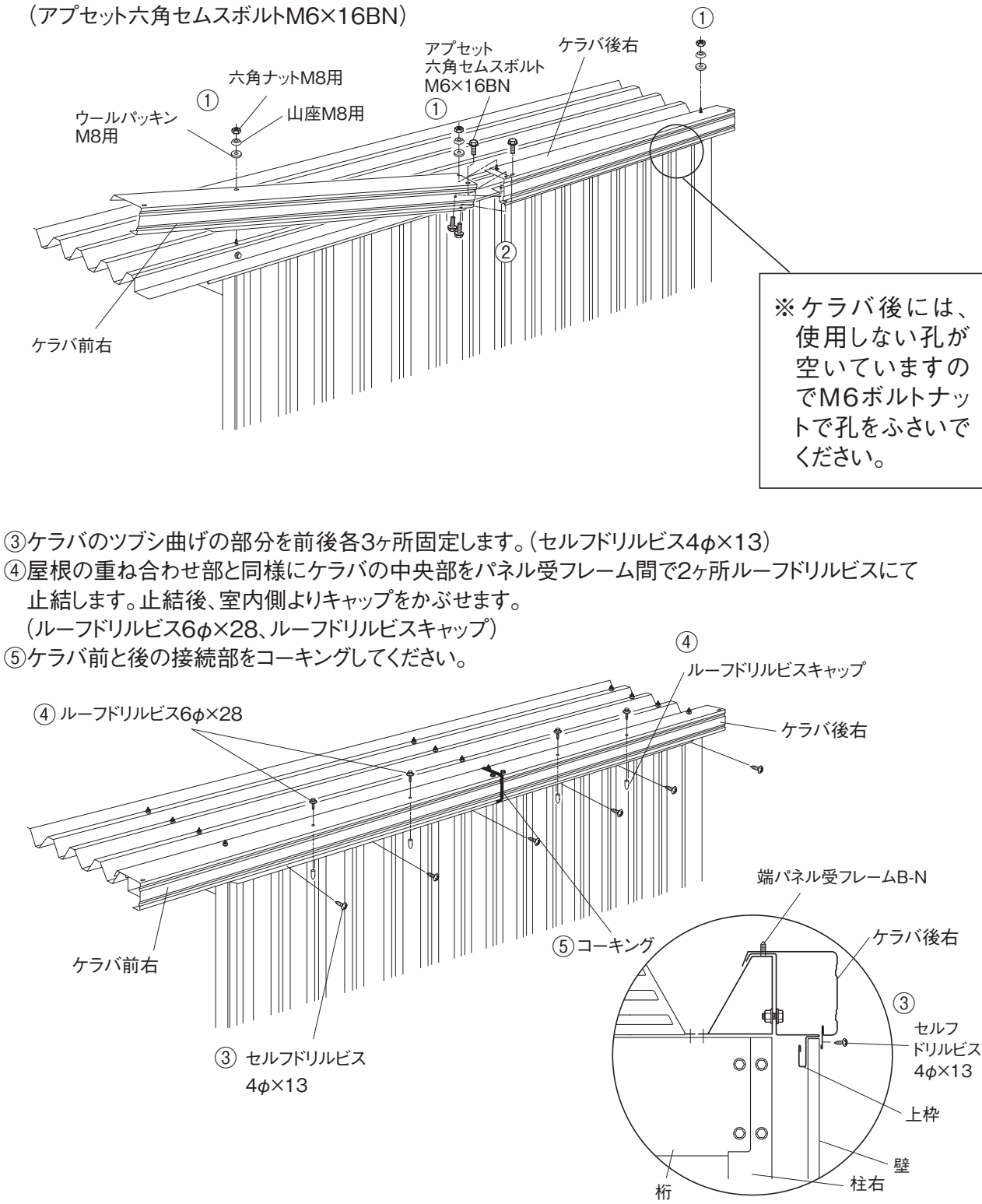
①屋根後部の矢印の位置に10φの孔を明けます。

注意 **孔明け位置を間違えると、鼻隠し後の孔と位置が合いませんので、⑭鼻隠しを参照し、鼻隠し後を沿えて孔位置を確認してから孔をあけてください。**

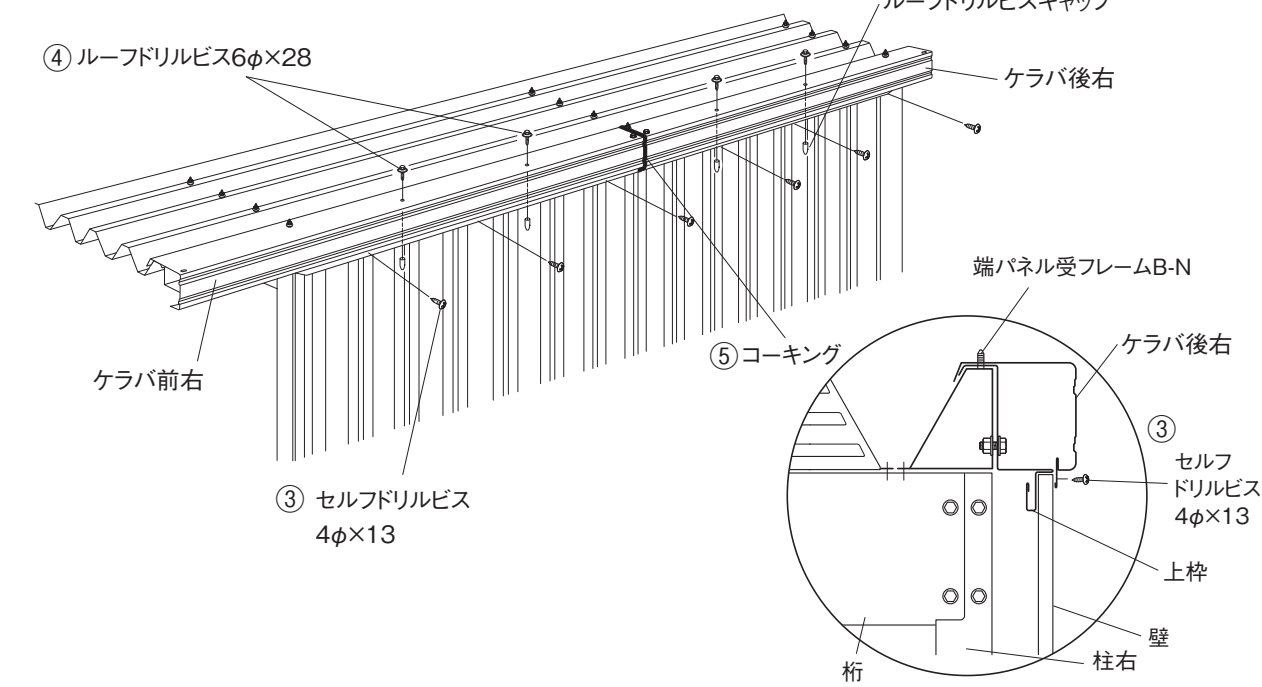


13 ケラバ

- ①ケラバ前右、後右をパネル受フレームの剣先ボルトに取り付けます。
(ウールパッキンM8用、山座M8用、六角ナットM8用)
②中央部分はケラバ包み接続金具に差し込み取り付けます。
(アプセット六角セムスボルトM6×16BN)

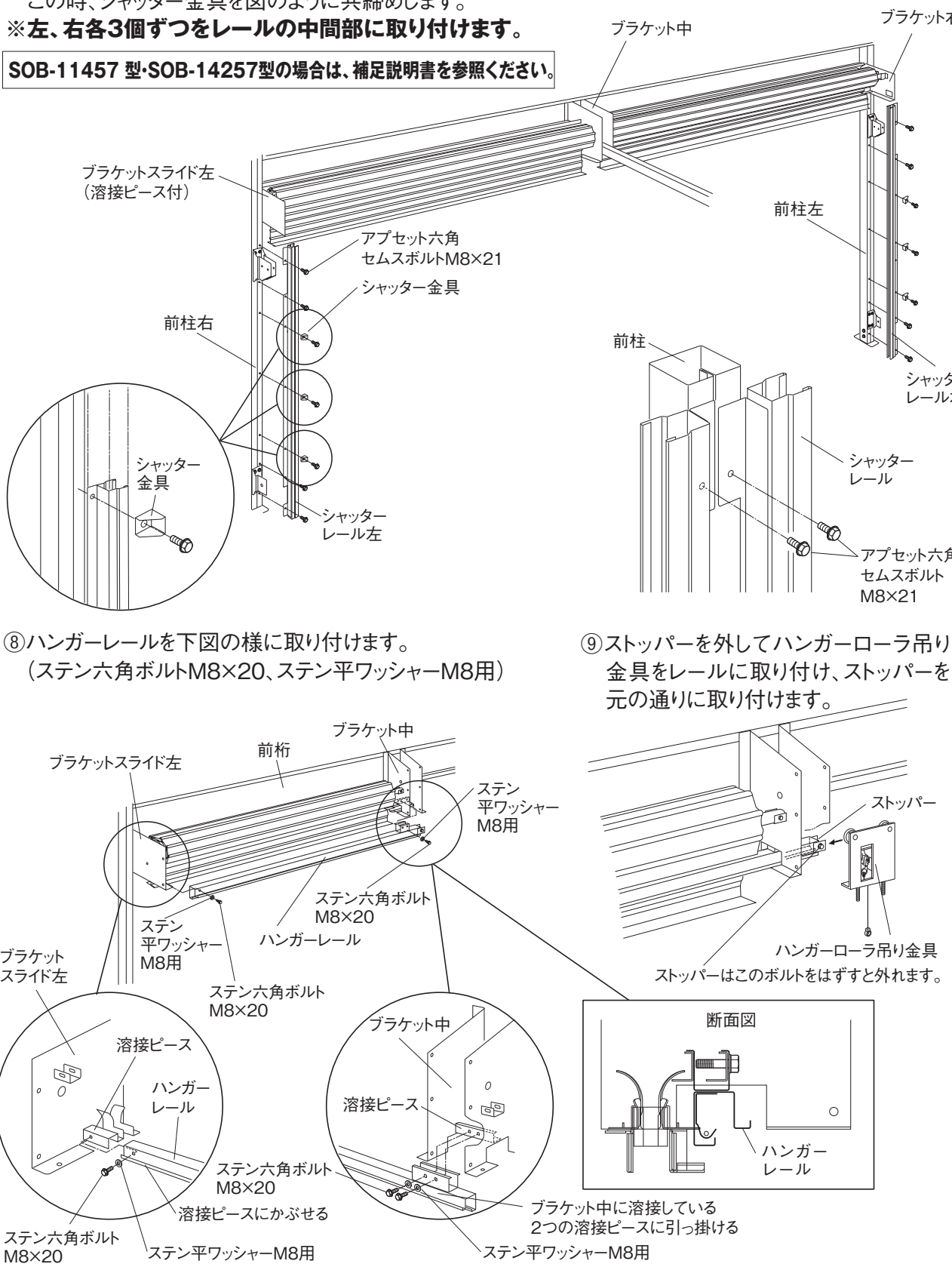


- ③ケラバのツブシ曲げの部分を前後各3ヶ所固定します。(セルフドリルビス4φ×13)
④屋根の重ね合わせ部と同様にケラバの中央部をパネル受フレーム間で2ヶ所ルーフトドリルビスにて止結します。止結後、室内側よりキャップをかぶせます。
(ルーフトドリルビス6φ×28、ルーフトドリルビスキャップ)
⑤ケラバ前と後の接続部をコーキングしてください。



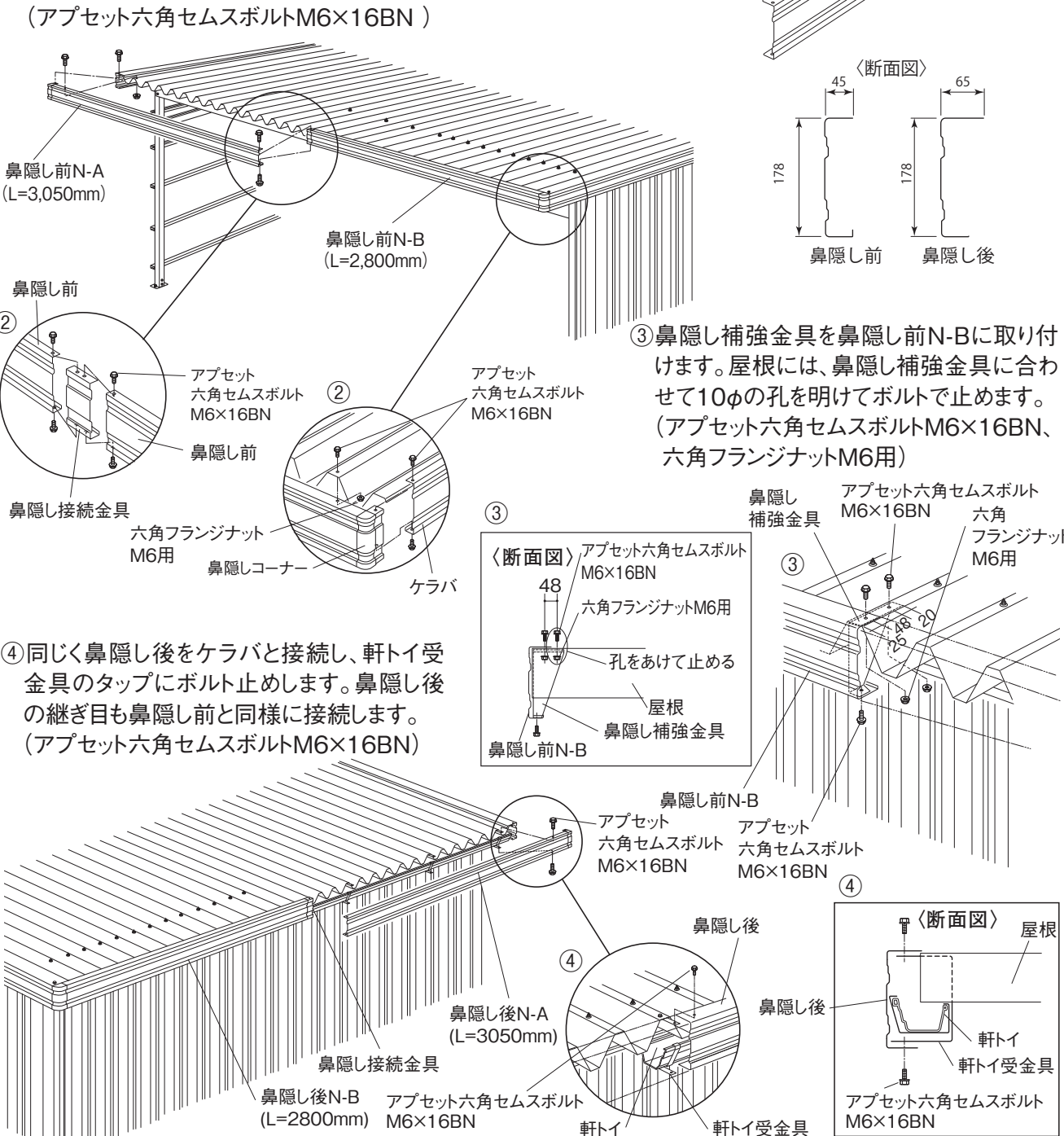
- ⑦シャッターレール左右をブラケット下部に差し込み、柱に取り付けます。
(アプセット六角セムスボルトM8×21)
この時、シャッター金具を図のように共結します。
※左、右各3個ずつをレールの中間部に取り付けます。

SOB-11457 型・SOB-14257 型の場合は、補足説明書を参照ください。

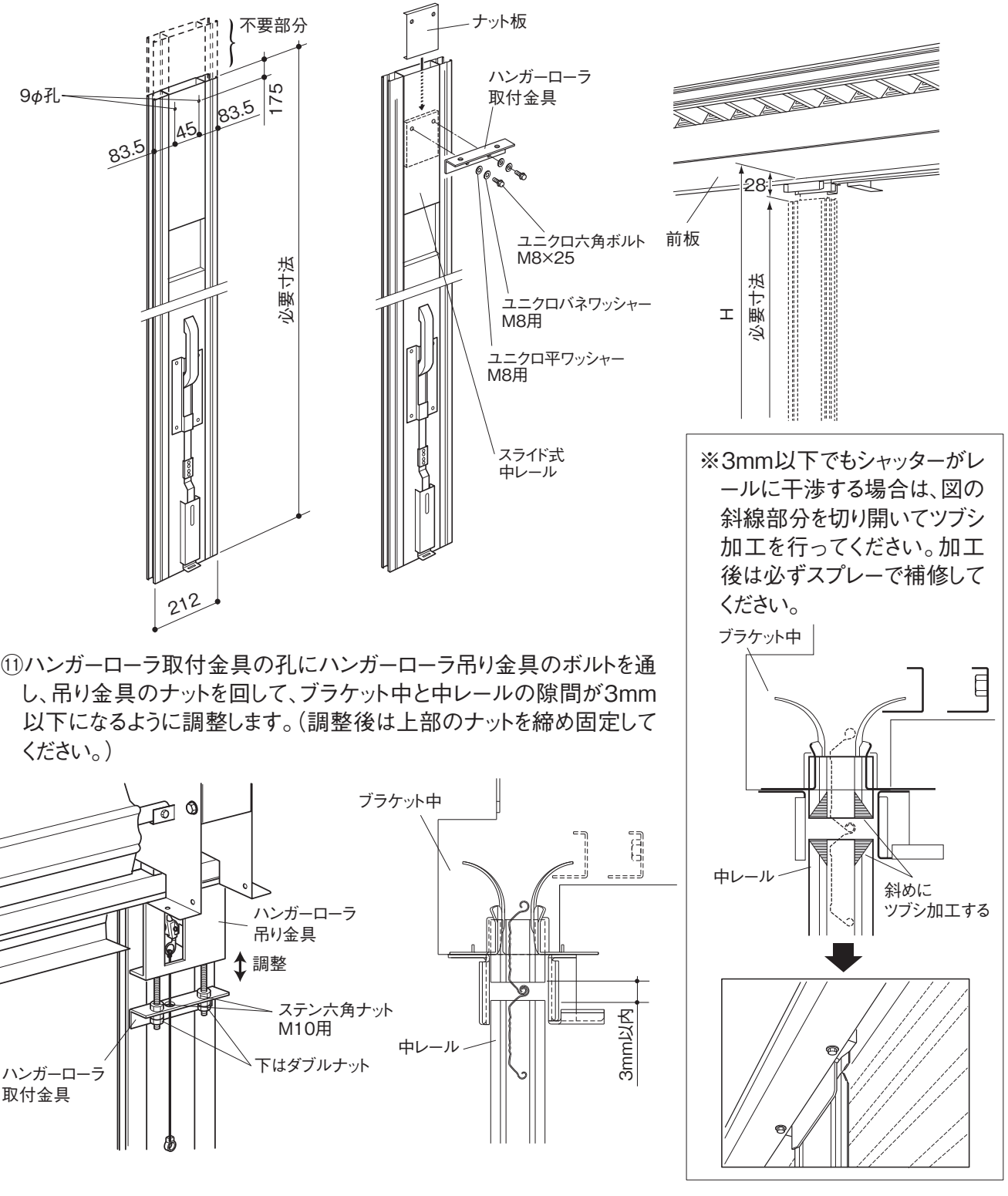


14 鼻隠し

- ①鼻隠しコーナーを、鼻隠し前・後の両端に取り付けます。
(アプセット六角セムスボルトM6×16BN)
※鼻隠しコーナーの上下の向きに注意して取り付けください。
②鼻隠し前をコーナーでケラバと接続し、屋根と鼻隠しコーナーにボルト止めします。
(アプセット六角セムスボルトM6×16BN、六角フランジナットM6用)
鼻隠し前の継ぎ目は鼻隠し接続金具で接続します。
(アプセット六角セムスボルトM6×16BN)

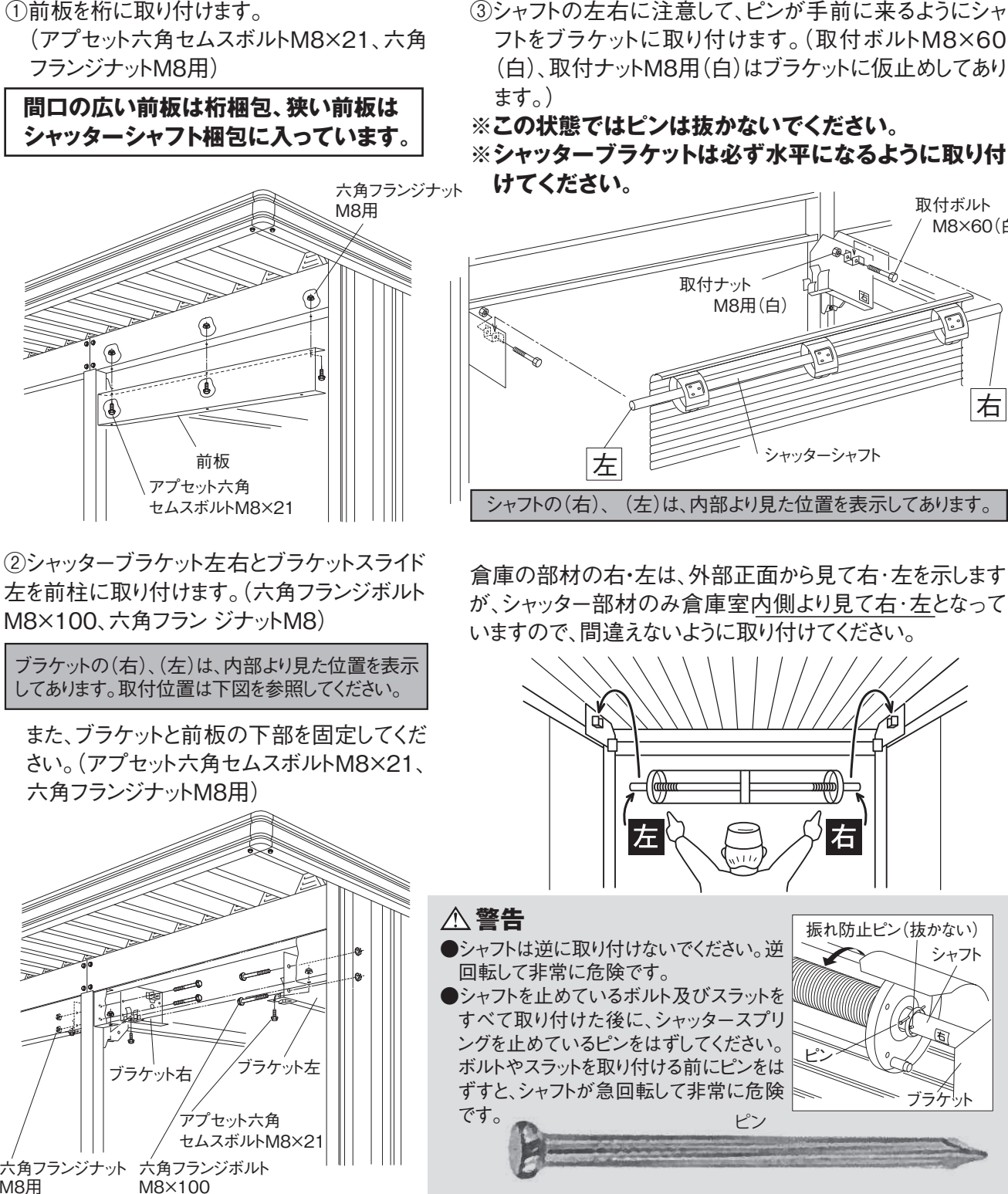


- ⑩スライド式中レールの全長が基礎(土間)仕上げ面より長い場合は、切断して調整します。前板の下端から基礎面の高さをHとし、高さHから28mm引いた寸法が必要寸法となります。中レールの下端から計り、必要寸法に切断します。
・切断後、切断面より175mmの位置に9φの孔加工をします。
・ナット板を使用して、ハンガーローラ取付金具を取り付けます。
(ユニクロ六角ボルトM8×25、ユニクロパネワッシャーM8用、ユニクロ平ワッシャーM8用)

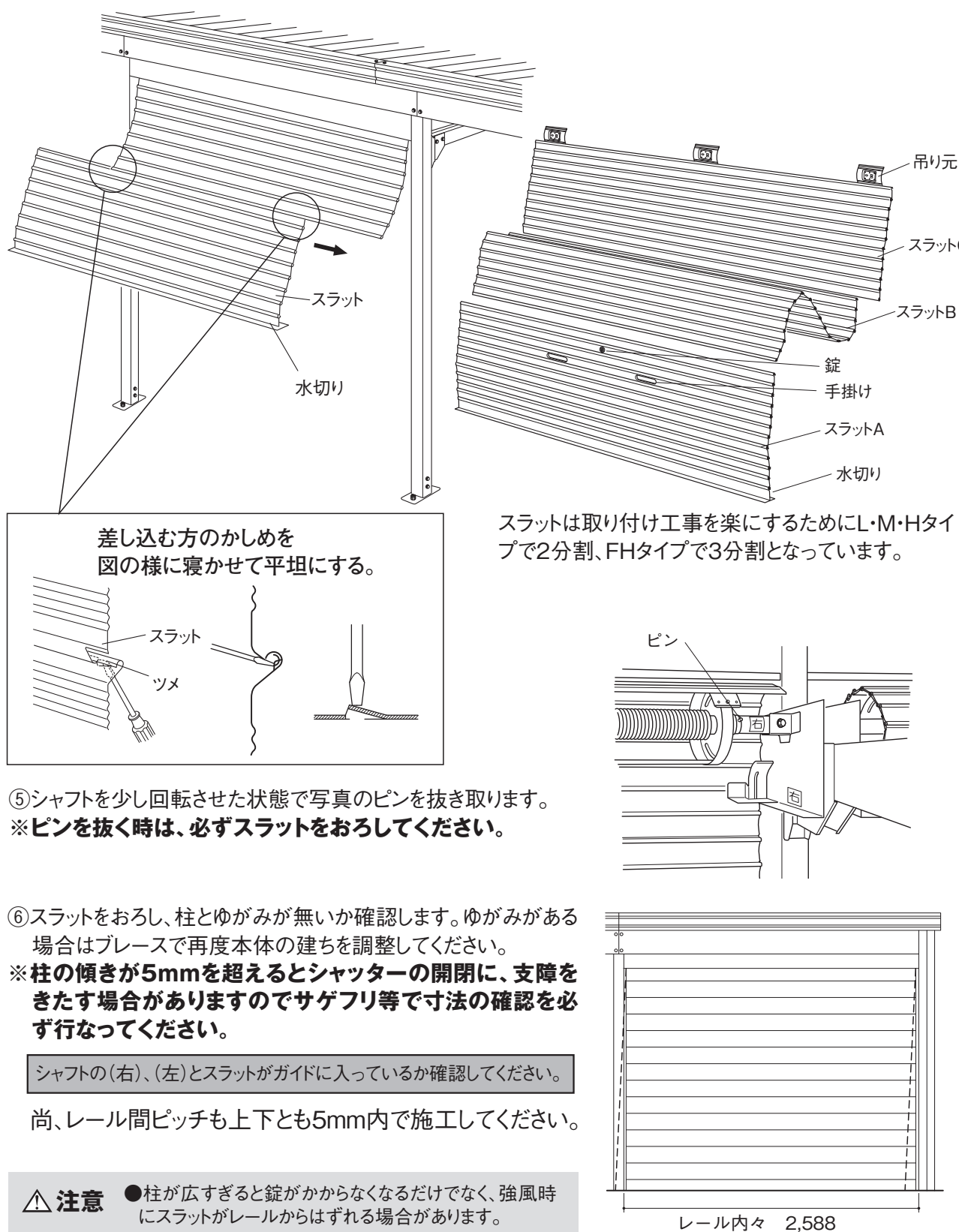


15 シャッター

- ①前板を桁に取り付けます。
(アプセット六角セムスボルトM8×21、六角フランジナットM8用)
間口の広い前板は桁梱包、狭い前板はシャッターシャフト梱包に入っています。

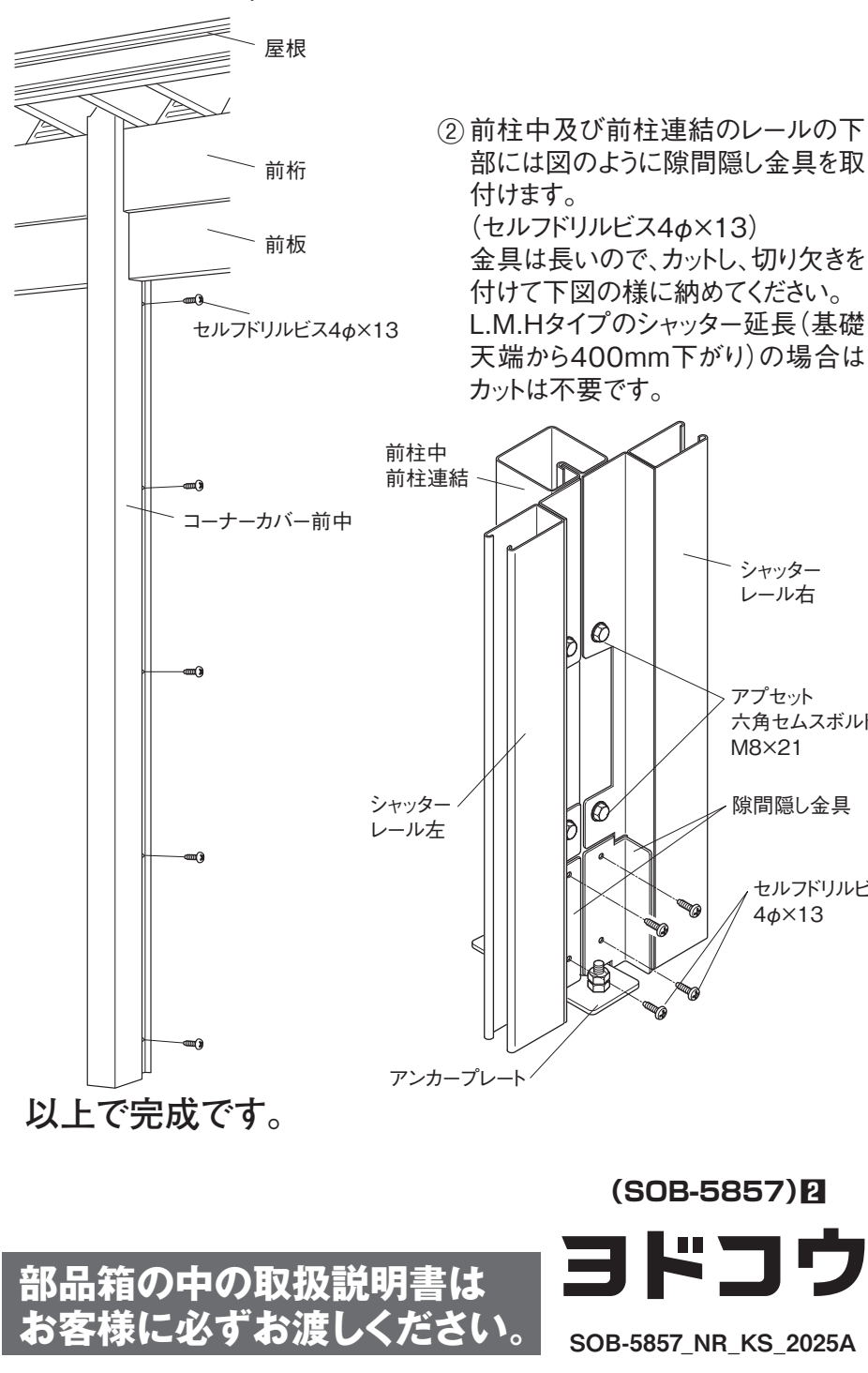


- ④スラットの両端のかしめの片側(差し込む方)だけをペンチやドライバーで寝かせ、平坦にします。
スラットとスラットを平行に上からC→B→Aの順に差し込み、寝かせたかしめをペンチでつぶし、ずれないようにします。



16 コーナーカバー前中・隙間隠し金具 (布基礎の場合のみ)

- ①連棟タイプの場合、最後に前柱中及び前柱連結にコーナーカバー前中を取り付けます。
(セルフドリルビス4φ×13)

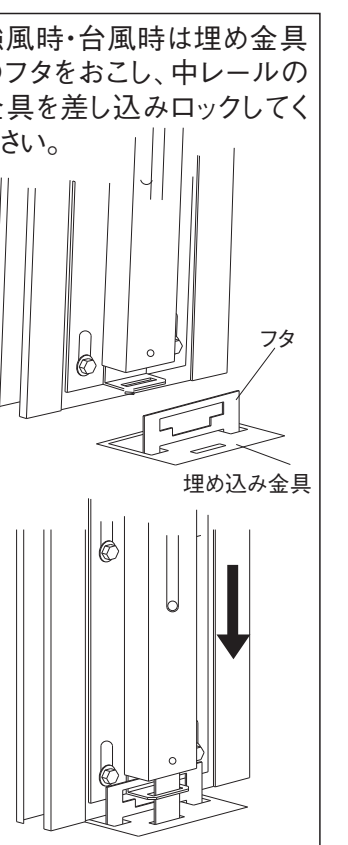
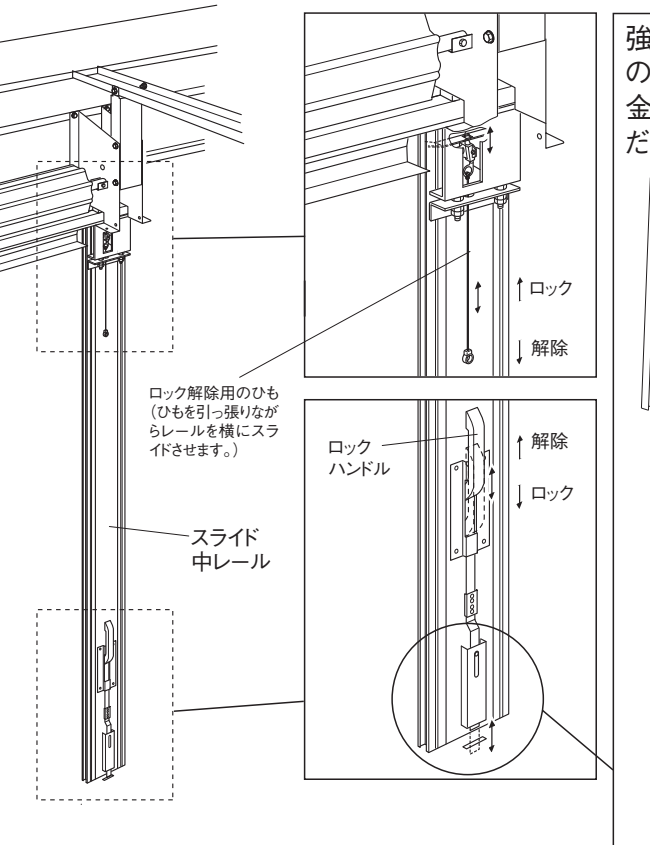


スライド中レール 操作方法

スライド中レールを中央から端に移動する場合
両端のシャッターを全開にします。スライド中レールの下側のロックをはずし、上側のひもを下に引きながら、スライド中レールを横方向にスライドさせます。
スライド中レールを端まで移動したら、スライド中レールの下側をロックします。

・スライド中レールの下側のロックをはずし、中央に移動します。
スライド中レールの上側がロックされたことを確認し、下側をロックします。
スライド中レールが上下ともロックされたことを確認してから、シャッターを開めてください。

スライド中レールが固定されないまま、シャッターを開閉すると、シャッターがレールからはずれ、シャッターが破損したり、思わぬケガにつながる恐れがありますのでご注意ください。

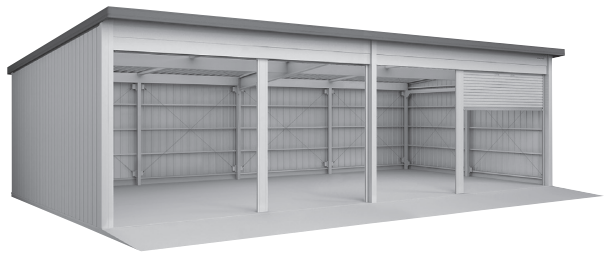


※この補足説明書は、SOB-5857の組立説明書と合わせてご覧下さい。

ヨド倉庫

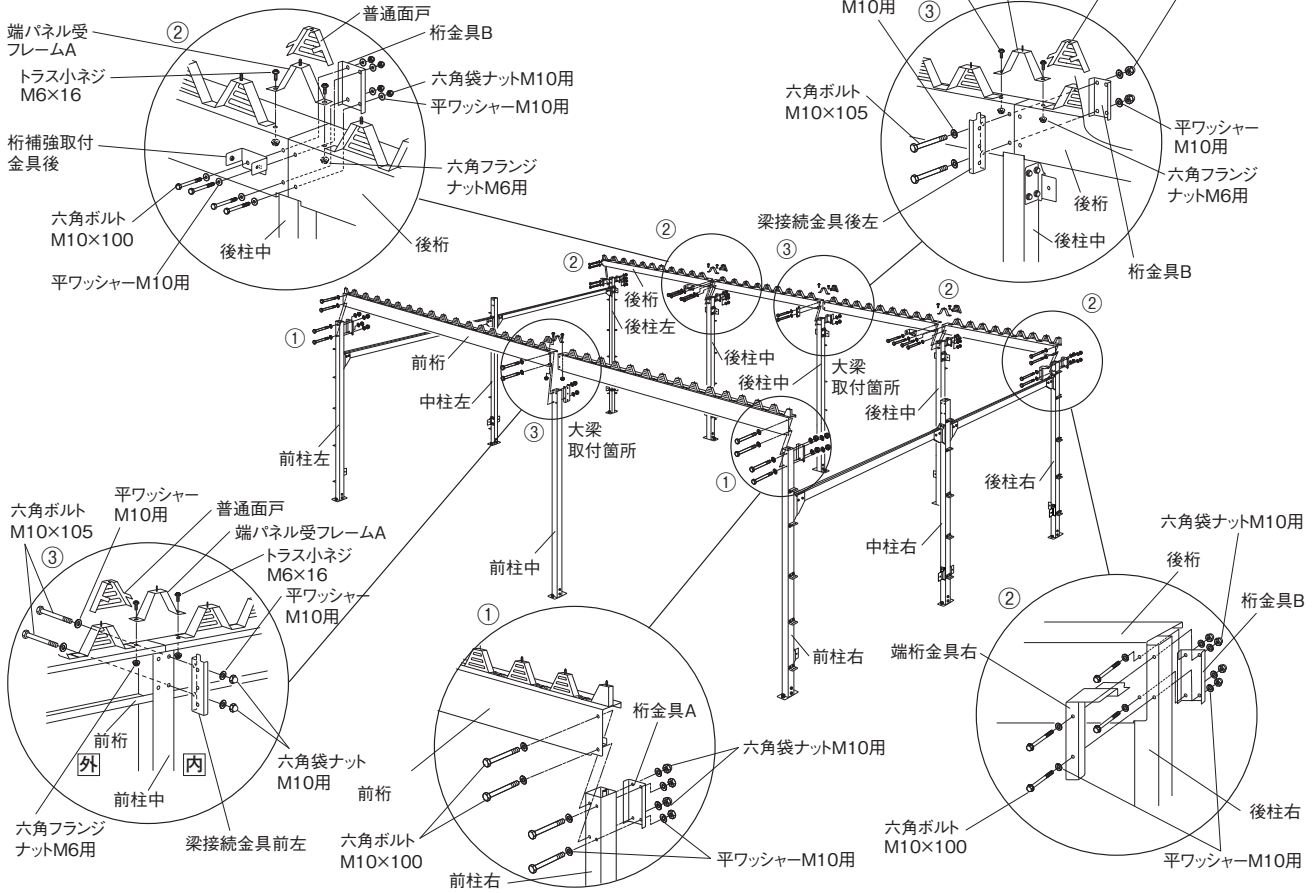
補足説明書

SOB-11457型



※本説明書はSOB-11457M型を基に説明しております。

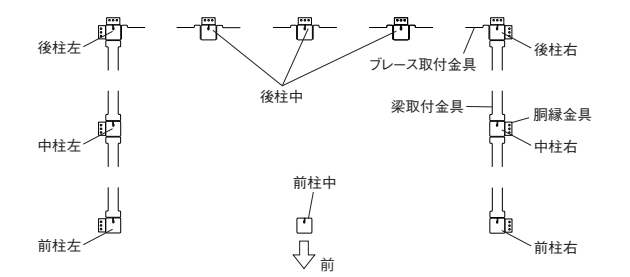
- ①前桁を前柱に仮預けし、桁金具Aと一緒にボルト止めます。
(M10×100六角ボルト、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)
- ②後桁を後柱に仮預けし、桁金具Bと一緒にボルト止めます。
(M10×100六角ボルト、六角袋ナットM10用平ワッシャーM10用)
大梁取付箇所以外の後柱中には桁補強取付金具後も同時に取り付け、後柱の左右については端桁金具も取付けます。
桁のつなぎ目部分には端パネル受フレームAと普通面戸を取付けます。
(トラス小ネジM6×16、六角フランジナットM6用)
- ③梁接続金具前左を前桁(前柱中)に、梁接続金具後左と桁金具Bを後桁(後柱中)に取付けます。※前柱中には桁金具Aは不要です。
(M10×105六角ボルト、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)
桁のつなぎ目部分には端パネル受フレームAと普通面戸を取付けます。
(トラス小ネジM6×16、六角フランジナットM6用)
- トラス小ネジ
M6×16
平ワッシャー
- 端パネル受
フレームA
- 普通面戸
六角袋ナットM10用



※**3**柱、**5**桁、**8**ブレース及び**15**シャッターについては、この補足説明書を参照し、組立を行って下さい。

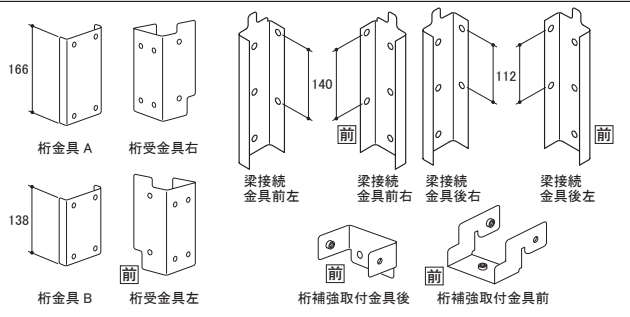
3 柱

SOB-11457型柱の配置図

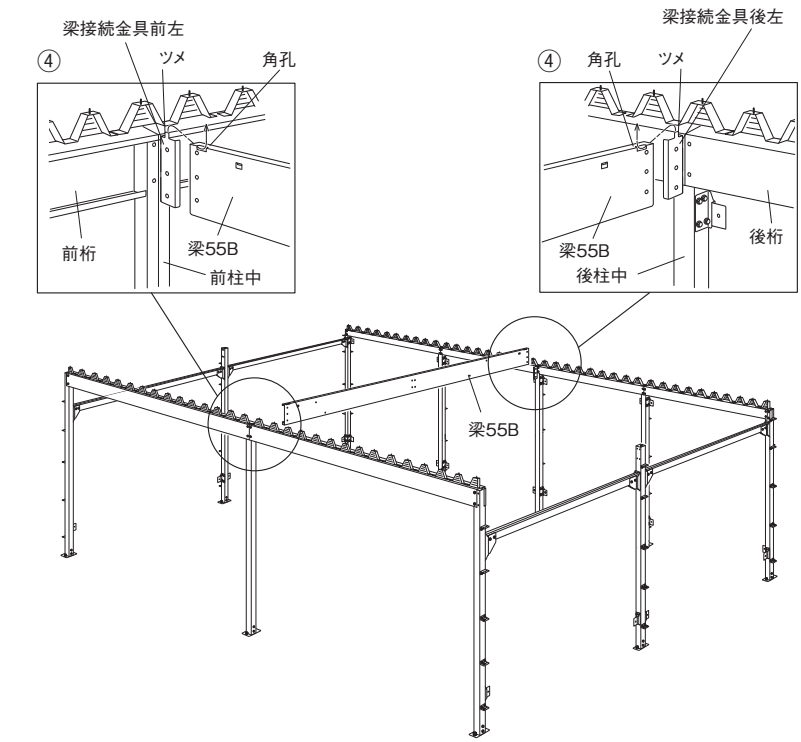


5 桁及び大梁(梁55A・梁55B)

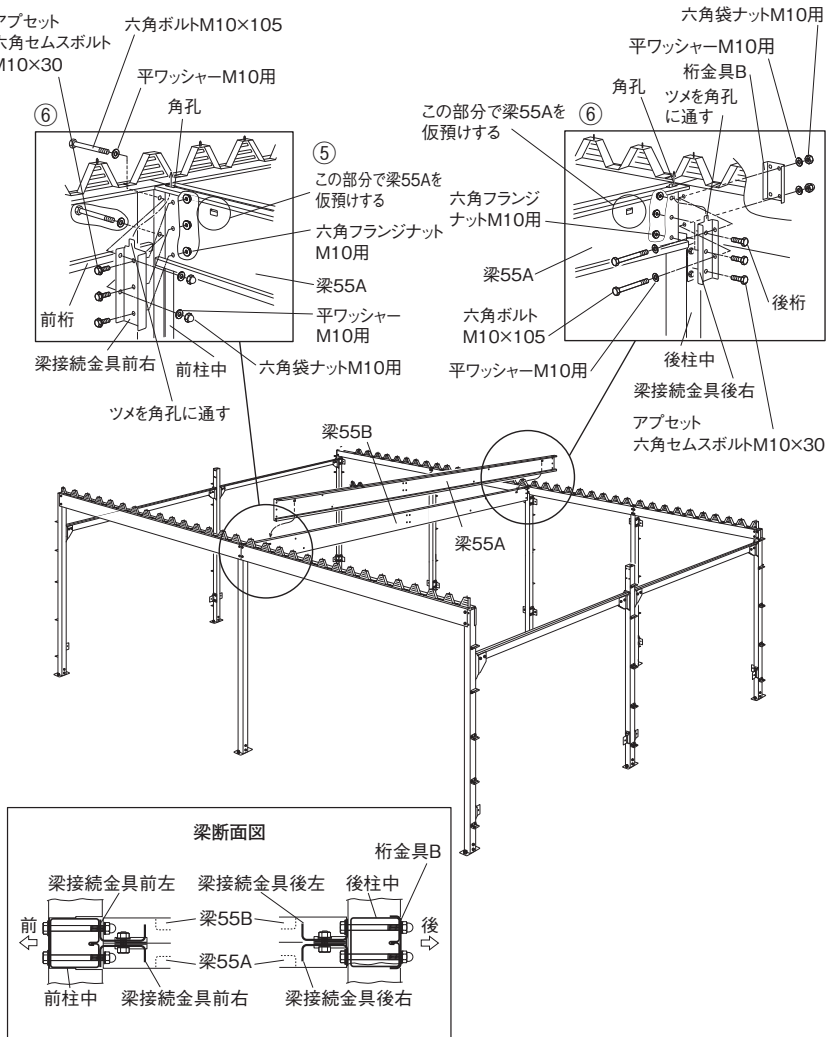
《使用金具一覽》



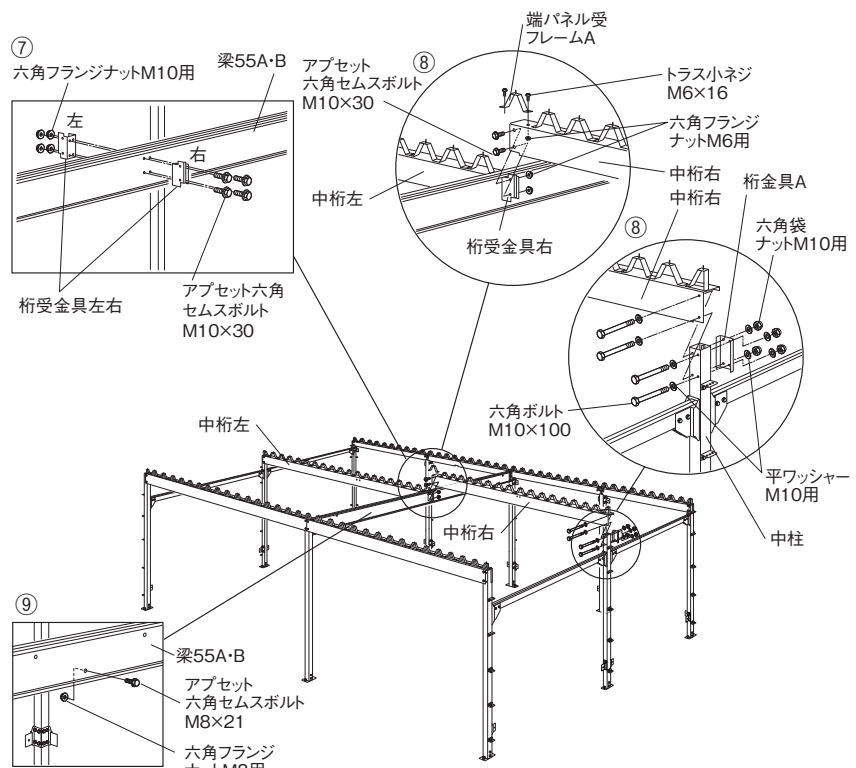
- ④梁55Bの角孔を梁接続金具前左・後左のツメに通して仮預けします。



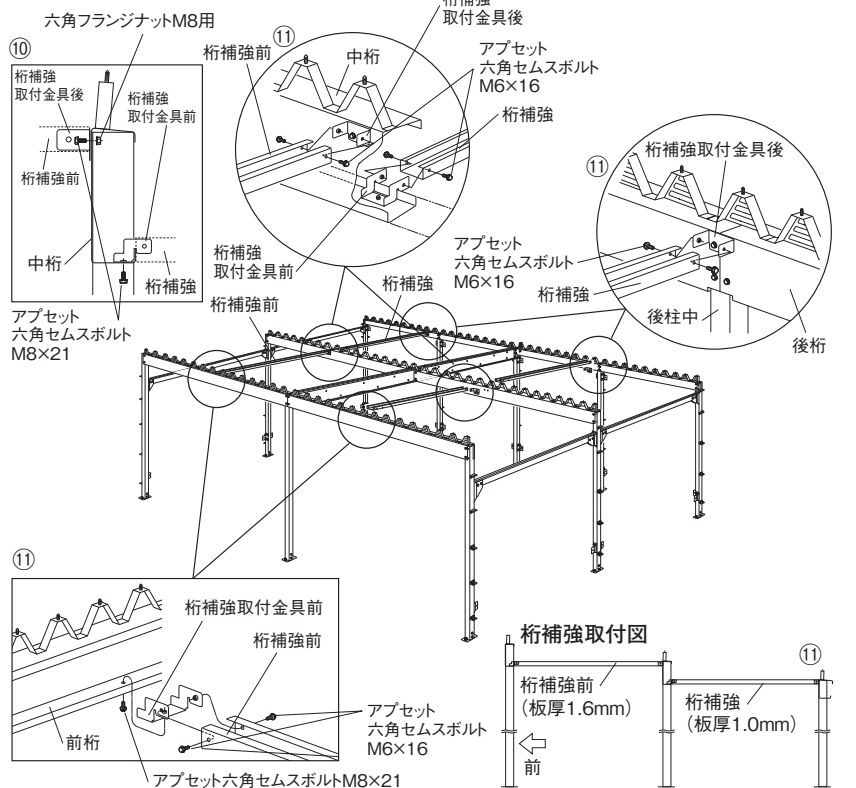
- ⑤梁55Aのツメを梁55Bの角孔2カ所に引っ掛けて仮預けします。
- ⑥梁接続金具前右を前桁(前柱中)に、梁接続金具後右を後桁(後柱中)に取付けます。
- (M10×105六角ボルト、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)
- 梁接続金具左右と大梁(55A・55B)を固定します。
- (アブセット六角セムスボルトM10×30、六角フランジナットM10用)



- ⑦桁受金具を大梁(梁55A・梁55B)の中間部分に取付けます。
(アブセット六角セムスボルトM10×30、六角フランジナットM10用)
 - ⑧中桁を取付けます。両端部は中柱に桁金具Aと一緒に固定します。
(六角ボルトM10×100、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)
中間部は大梁の桁受金具に固定します。
(アブセット六角セムスボルトM10×30、六角フランジナットM10用)
また桁のつなぎ目部分には端パネル受けフレームAも取付けます。
(トラス小ネジM6×16、六角フランジナットM6用)
 - ⑨梁55Aと梁55Bをボルトで固定します。
(アブセット六角セムスボルトM8×21、六角フランジナットM8用)
- ※**梁55Aと梁55Bに空いている孔、全てを固定してください。**



- ⑩ 桁補強取付金具前・後を中桁に図のようにボルト止めます。
(アブセット六角セムスボルトM8×21、六角フランジナットM8用)
- ⑪ 桁補強取付金具前を前桁に取付け、下図の様に桁補強前(桁補強)で
後桁(中桁)と中桁(後桁)につなぎます。
(アブセット六角セムスボルトM16×16)
- 桁補強



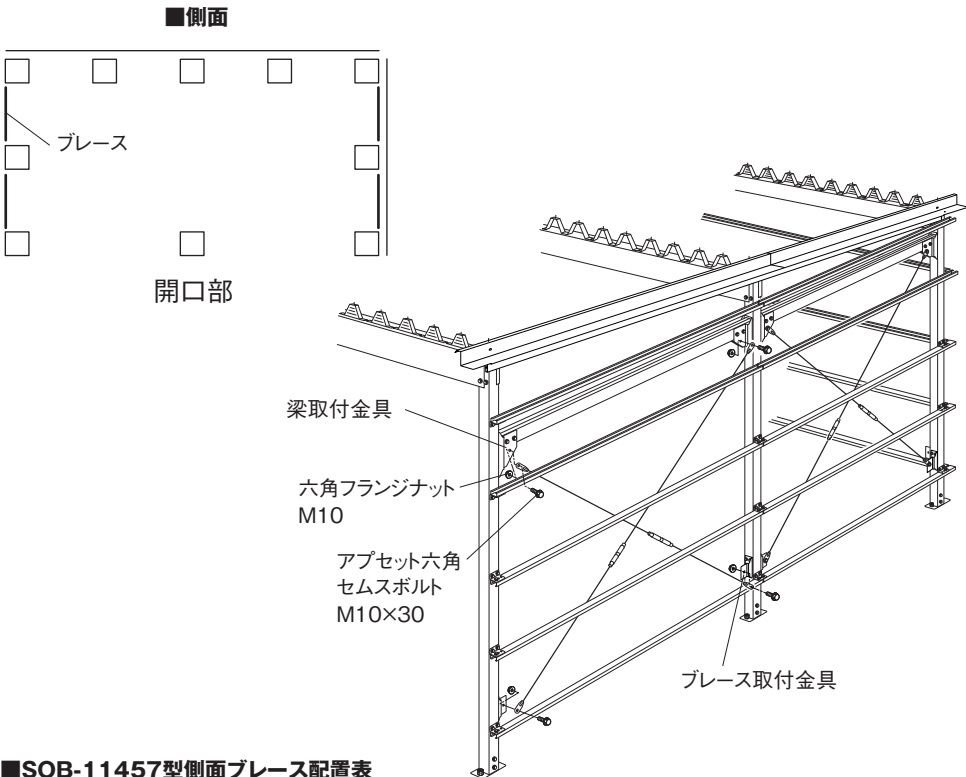
8

ブレース

※全てのブレースを取り付ける事により、建築基準法上の風荷重・地震荷重に耐える構造となっていますので、必ず全てのブレースを取り付けてください。

側面のブレース取付

- ①ブレースを側面前の梁取付金具とブレース取付金具に取付けます。
（アプセット六角セムスボルトM10×30、六角フランジナットM10用）
- ※**Hタイプ・FHタイプは、ブレースが太く（10.7φ）なります。**
（六角ボルトM12×30、平ワッシャーM12用、六角フランジナットM12用）
- ※**側面にオプション框ドア・引戸・補助ドアが来る場合は、ブレースの取付け位置を変更する必要がありますので、次の[オプション框ドア・引戸・補助ドアを取付ける場合]を先に確認してください。**



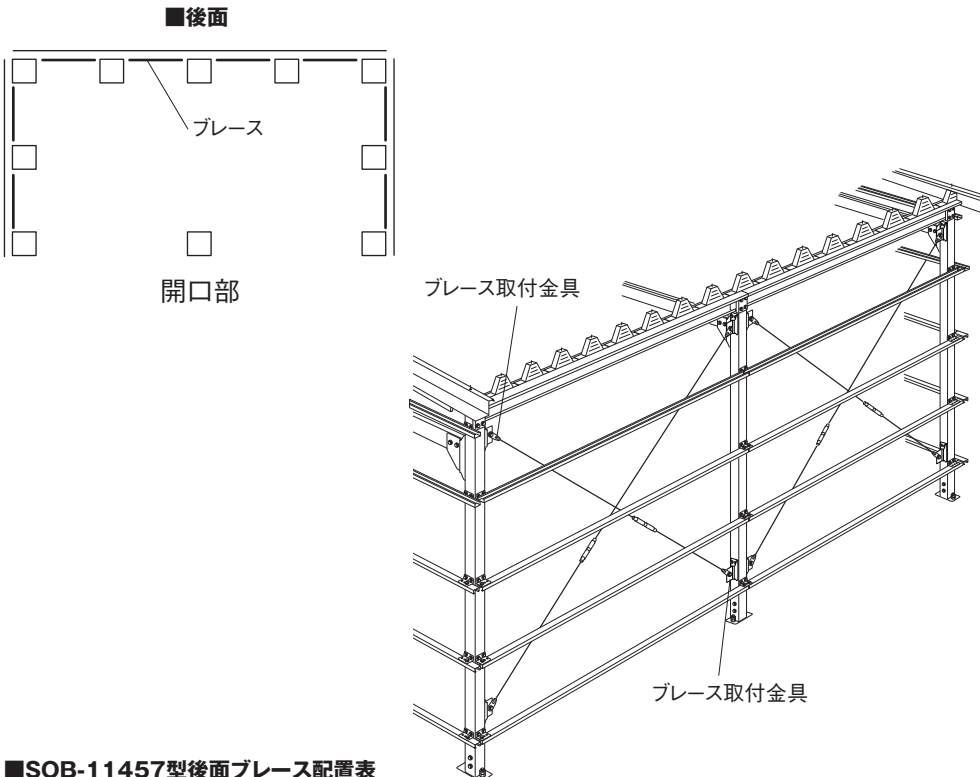
■SOB-11457型側面ブレース配置表

機種	Lタイプ		Mタイプ		ブレース径
	NA・B-L ℓ=3015mm (ℓ ₁ =1080mm + ℓ ₂ =1875mm)	NA・B-M ℓ=3310mm (ℓ ₁ =1080mm + ℓ ₂ =2170mm)	前	後	
連棟数	前	後	前	後	
単棟	○	○	○	○	7.0φ

○:必要 ×:不要

後面ブレースの取付

- ①ブレースを柱上部のブレース取付金具と柱下部のブレース取付金具に取付けます。
（アプセット六角セムスボルトM10×30、六角フランジナットM10用）
- ※**Hタイプ・FHタイプは、ブレースが太く（10.7φ）なります。**
（六角ボルトM12×30、平ワッシャーM12用、六角フランジナットM12用）



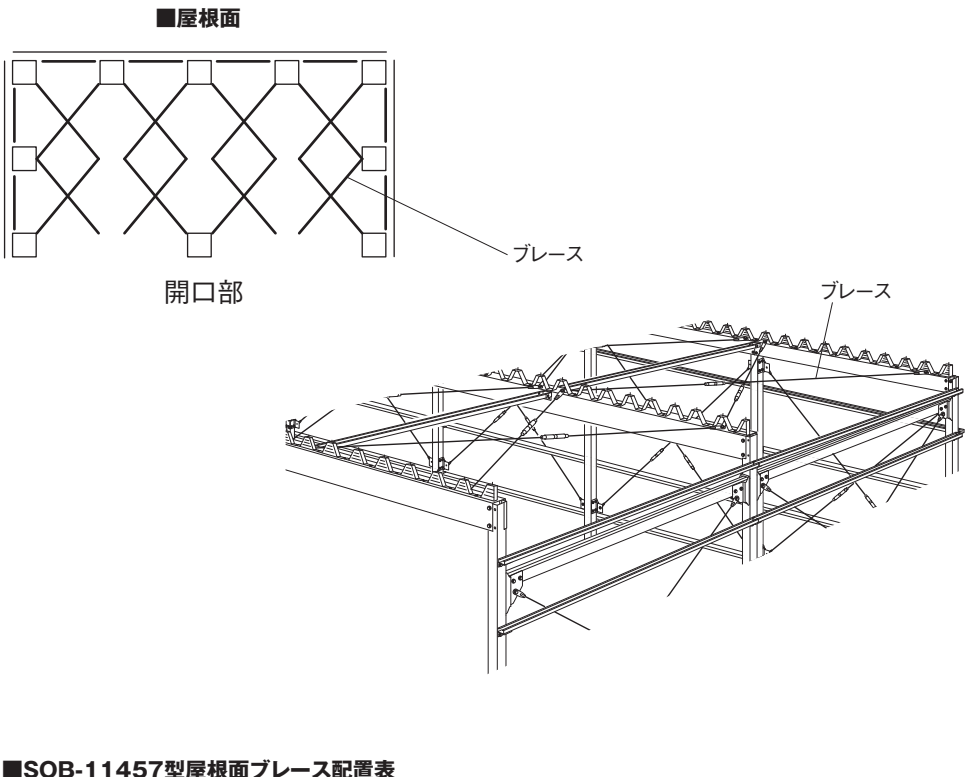
■SOB-11457型後面ブレース配置表

機種	Lタイプ		Mタイプ		ブレース径
	NA・B-L ℓ=3015mm (ℓ ₁ =1080mm + ℓ ₂ =1875mm)	NA・B-M ℓ=3310mm (ℓ ₁ =1080mm + ℓ ₂ =2170mm)	前	後	
連棟数	前	後	前	後	
単棟	○	○	○	○	7.0φ

○:必要

屋根ブレースの取付

- ①ブレースを全ての桁間に取付けます。
（アプセット六角セムスボルトM10×30、六角フランジナットM10用）



■SOB-11457型屋根面ブレース配置表

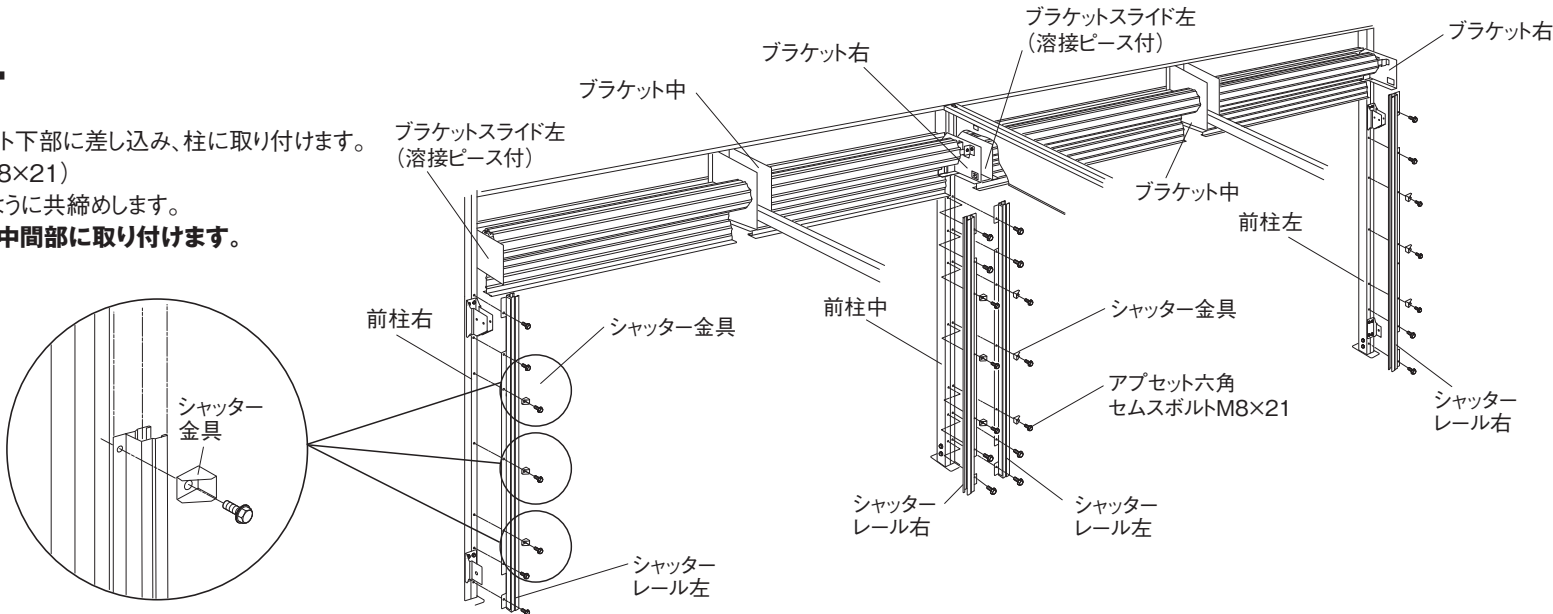
機種	Lタイプ		Mタイプ		H・FHタイプ		ブレース径
	NC ℓ=3635mm (ℓ ₁ =1080mm + ℓ ₂ =2495mm)	NC ℓ=3635mm (ℓ ₁ =1080mm + ℓ ₂ =2495mm)	NC ℓ=3635mm (ℓ ₁ =1080mm + ℓ ₂ =2495mm)	NC ℓ=3635mm (ℓ ₁ =1080mm + ℓ ₂ =2495mm)	NC ℓ=3635mm (ℓ ₁ =1080mm + ℓ ₂ =2495mm)	NC ℓ=3635mm (ℓ ₁ =1080mm + ℓ ₂ =2495mm)	
連棟数	前	後	前	後	前	後	
単棟	○	○	○	○	○	○	7.0φ

○:必要

15

シャッター

- ⑦シャッターレール左右をブラケット下部に差し込み、柱に取り付けます。
（アプセット六角セムスボルトM8×21）
- この時、シャッター金具を図のように共締めします。
- ※**左、右各3個ずつをレールの中間部に取り付けます。**



組立後、各部のボルト・金具の忘れや緩みがないか確認してください。

この組立説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています

お客様へ 組立説明書と取扱説明書は大切に保管してください。
施工業者の方へ 取扱説明書は大切な書類です。本書と取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

(SOB-11457)

ヨドコウ

SOB-11457_1R_HS_2025A